

令和6年度

# 事業概要



日本赤十字社 埼玉県支部  
Japanese Red Cross Society

# 目 次

## I 事業実施状況

1 災害救護 .....	1
2 救急法等の講習 .....	7
3 赤十字奉仕団 .....	14
4 青少年赤十字 .....	17
5 医療事業及び医療社会事業 .....	23
6 社会福祉活動 .....	29
7 血液事業 .....	32
8 国際活動 .....	36
9 看護師養成 .....	37
10 赤十字思想の普及、広報活動の充実 .....	38
11 会員増強運動 .....	42
12 日本赤十字社埼玉県有功会 .....	48
13 評議員会 .....	50

## II 会計報告

1 一般会計 .....	51
2 特別会計 .....	52

## III 資料

1 埼玉県支部役職員名簿 .....	56
2 災害救護資材配備状況 .....	58
3 救援物資・弔慰金内訳 .....	62
4 臨時救護実施状況 .....	65
5 救急法・健康生活支援講習等講習会実施状況 .....	72
6 赤十字奉仕団結成状況及び団員数 .....	76
7 赤十字奉仕団埼玉県支部委員会名簿 .....	78
8 青少年赤十字加盟校一覧 .....	79
9 地区・分区活動資金募集実績額 .....	88
10 活動資金募集内訳表 .....	91
11 特別社員受章者 .....	93
12 一日赤十字実施状況 .....	93

# I 事業実施状況

## 1 災害救護

災害救護活動は日本赤十字社の最も重要な事業であり、社会から求められる大きな使命である。そのため、災害時に備えて常備医療救護班10個班(1個班標準6人編成)、血液供給要員及び災害対策本部要員を救護員として107人を登録し、救護訓練や研修を実施して研鑽に努めるなど、救護体制に万全を期している。

その他、救援車両・救護装備等の充足整備、被災者への救援物資配分、弔慰金の贈与、義援金・救援金の受付など、それぞれの災害の規模や状況に即して柔軟に幅広い対応を行っている。

### (1) 災害救護活動

#### ア 令和6年台風10号

関係機関と連絡をとりながら情報収集にあたり、令和6年8月30日には上尾市地区からの要請により救援物資を輸送した。

#### イ 中川流域下水道管に起因する道路陥没事故

令和7年1月28日に八潮市で発生した事故について、事故現場近隣住民に対する避難指示拡大時における避難に備え、八潮市地区からの要請により救援物資を追加輸送した。なお、本事故は1月29日に災害救助法が適用された。

### (2) 災害救護訓練

名称	日程	開催場所等	参加人数等
●第45回九都県市合同防災訓練 (さいたま市会場) ※市主催	9月1日	さいたま市 (荒川総合運動公園)	※荒天により中止
●大規模地震時医療活動訓練	9月27日～ 9月28日	埼玉県支部 埼玉県庁 川口市立医療センター	管内施設・支部 14人 ボランティア 11人
●第45回九都県市合同防災訓練 (埼玉県会場) ※県主催	10月20日	日高市 (日高総合公園)	小川日赤救護班 1班 支部 4人
●日本赤十字社埼玉県支部 災害救護訓練 ※支部災害対策本部訓練を兼ねる	11月2日	埼玉県支部 さいたま市内	管内施設・支部 97人 県・さいたま市職員 13人 ボランティア・学生 45人
●国民保護実働訓練	11月15日	春日部市 (ウイング・ハット春日部)	深谷日赤救護班 1班 支部 4人
●日本赤十字社本社・第2ブロック支部総合訓練	11月30日～ 12月1日	千葉県成田市	深谷日赤救護班 1班 支部 5人
大規模災害時対応図上訓練	1月22日	埼玉県庁	支部 3人
●第2ブロック支部先遣要員訓練 (開催地:群馬県)			※未実施

●はR6年度事業計画書に記載の事業

### (3) 災害救護関係研修・会議

災害救護業務の推進及び知識・技術の向上を図るため、各種研修会や会議を開催した。

#### ア 研修会

名称	日程	開催場所等	参加人数等
●日本赤十字社埼玉県支部 救護班要員研修	6月26～28日	ヘリテージ美の山 (皆野町)	受講者 33人(管内施設等) スタッフ 41人(管内施設等)
日赤災害医療コーディネート研修	7月5～6日 11月23～24日	本社	受講者 2人(さいたま・深谷) スタッフ 延べ6人 (さいたま・小川・支部)
日本赤十字社埼玉県支部 災害救護ロジスティクス要員研修	7月30日	埼玉県支部	受講者 20人(管内施設) スタッフ 5人(支部)
埼玉県地域DMAT養成研修	10月3～4日	埼玉県総合医局機構 地域医療教育センター	受講者 1人(小川) スタッフ 4人 (さいたま・深谷・支部)
全国赤十字救護班研修	12月21～22日	東京都支部	受講者 5人 (さいたま・小川・深谷・支部) スタッフ 8人 (さいたま・小川・深谷・支部)
日本赤十字社群馬県支部 救護班研修	1月19日	前橋赤十字病院	受講者 1班(小川救護班) スタッフ 5人(小川、支部)
●日本赤十字社埼玉県支部 こころのケア研修会	1月29日 2月27日	埼玉県支部 深谷赤十字病院	受講者 48人 (さいたま・小川・深谷・支部) スタッフ 12人 (さいたま・小川・深谷・支部)
●日本赤十字社埼玉県支部 救護員としての赤十字看護師研修	2月18日	埼玉県支部 (オンラインと併用)	受講者 51人 (さいたま・小川・深谷) スタッフ 3人(支部)
日本赤十字社埼玉県支部 災害医療コーディネート研修	2月26日・28日	埼玉県支部	受講者 13人 (管内施設、支部等) スタッフ 14人 (管内施設、支部等)
災害対策本部要員研修 ●被災地支部災害対策本部運営訓練	3月19日	東京都支部	受講者 3人(支部)

その他:DMAT関東ブロック訓練、第三級陸上特殊無線技士養成講習 他

●はR6年度事業計画書に記載の事業

## イ 会議

名称	日程	開催場所等	参加人数等
本社救護業務担当課長会議	5月10日	オンライン	支部 1人
本社救護業務担当者会議	5月10日	オンライン	支部 2人
第2ブロック支部事業推進担当課長会議	5月23～24日	新潟県支部	支部 2人
第2ブロック支部事業推進担当課長会議(臨時)	1月15日	オンライン	支部 2人
救護員指導者会議(第1回)	5月9日	埼玉県支部	支部・管内施設指導者 13人
救護員指導者会議(第2回)	8月6日	オンライン	支部・管内施設指導者 13人
救護員指導者会議(第3回)	3月26日	オンライン	支部・管内施設指導者 14人
救護班要員研修プログラム 検討部会(第1回)	4月20日	オンライン	支部 1人
救護班要員研修プログラム 検討部会(第2回)	7月9日	本社	支部 1人

## (4) 赤十字防災ボランティアの養成等

大規模災害に備え、一般市民を対象に防災ボランティアの養成をした。

<赤十字防災ボランティア養成事業>

研修会名	日程	開催場所等	参加人数等
●防災ボランティア・リーダー養成研修会	9月28日	埼玉県支部 (オンライン実施)	1人 (2人)
●救護ボランティア養成セミナー	10月6日	埼玉県支部	38人 (35人)
●防災ボランティアのためのこころのケア研修	3月15日・17日	埼玉県支部	90人 (60人)

●はR6年度事業計画書に記載の事業。( )は計画人数。

## (5) その他の救護活動

名称	日程	開催場所等	参加人数等
臨時救護 埼玉県ナース赤十字奉仕団 (式典、スポーツ大会等)	年間	県内各地	延べ派遣日数264日 延べ派遣者数295人 延べ傷病者数557人
大宮氷川神社雑踏救護	12月31日 ～1月3日	武蔵一宮氷川神社 (さいたま市大宮区)	看護師、職員、奉仕団 34人 延べ取扱患者数 11人 延べ迷子案内数 2人
埼玉県ナース赤十字奉仕団 研修会	6月・9月・12月・2月	埼玉県支部	延べ48人

## (6) 日赤災害医療コーディネートチームの設置

大災害が発生した際、被災地における医療ニーズを把握し、本社又は支部の災害対策本部に効率的かつ効果的な災害医療活動を実施するための専門的な助言をすること、また、自治体や他の医療救護機関との連携、調整を行うことを目的に、埼玉県支部に日赤災害医療コーディネートチームを設置している。

<日赤災害医療コーディネートチーム登録・任命状況>

(令和7年3月31日現在)

登録・任命区分	人数	内訳
災害医療コーディネーター	13人	さいたま赤十字病院職員 9人 小川赤十字病院職員 2人 深谷赤十字病院職員 2人
災害医療コーディネートスタッフ	33人	埼玉県支部職員 4人 さいたま赤十字病院職員 17人 小川赤十字病院職員 5人 深谷赤十字病院職員 5人 埼玉県赤十字血液センター職員 1人 彩華園職員 1人

## (7) 支部社屋設備の整備

業務用無線基地局(1機)の更新を実施した。

## (8) 支部管内救護装備・資材の整備・更新

大規模災害発生時に迅速かつ効果的な救護活動を実施することを目的に、事業計画に基づき次の装備・資材を整備した。

<令和6年度配備災害救護装備・資材(支部財源 ※管内施設への配備を含む) >

品目	配備数	品目	配備数
救急車 (深谷赤十字病院配備)	1台	救護員作業衣(上着)	92着
液晶モニター	2台	救護員作業衣(ズボン)	25着
除細動器(ディフィブリレータ)	3台	救護員用Tシャツ	58枚
業務用車載型無線(深谷)更新	1機		

## (9) 地区・分区に対する救援物資配分及び救護装備・資材の整備

県内において火災・床上浸水などの小規模災害に対して、迅速に配分を行った。

ア 救援物資分置状況 49地区・23分区

<分置総数>

布団セット	793 組	毛布	1029 枚	緊急セット	782 個
-------	-------	----	--------	-------	-------

イ 被災世帯数及び人員並びに配分品内訳

(令和7年3月31日現在)

	被災世帯数 (戸)	人数 (人)	配分品内訳		
			布団セット(組)	毛布(枚)	緊急セット(個)
火災	191	355	291	288	155
床上浸水	16	23	16	13	12
その他	0	0	0	37	26

合計	207	378	307	338	193
----	-----	-----	-----	-----	-----

ウ 災害弔慰金

32件 700,000円

エ ウクライナ人道危機に対する救援物資の提供

ウクライナ人道危機を逃れ、埼玉県内で生活される避難民の方に対して、地区・分区を通じて救援物資の提供を行った。

(令和7年3月31日現在)

世帯数 (戸)	人数 (人)	配分品内訳		
		布団セット(組)	毛布(枚)	緊急セット(個)
4	7	7	7	3

オ 令和6年台風10号に対する救援物資の提供

台風10号接近のため、上尾市地区からの要請により救援物資を輸送した。

(令和7年3月31日現在)

世帯数 (戸)	人数 (人)	配分品内訳				
		布団セット(組)	毛布(枚)	緊急セット(個)	タオルケット (枚)	安眠セット(個)
1世帯以上	7	0	7	6	7	7

カ 赤十字救援車の配備

事業計画に基づき2地区・分区に対し、赤十字救援車を2台配備した。

配備地区:鴻巣市地区、神川町分区

キ 地区・分区へ配備した救護装備・資材

地域における災害救護体制の整備を図ることを目的として策定した「日本赤十字社埼玉県支部地区・分区救護装備・機器配備要綱(第7次3か年計画:令和4年度～6年度)」に基づき、地区・分区向け資材を順次配備した。令和6年度はその3か年計画の第3年次であり、整備品目は以下のとおり(19品目)である。

品 目	配備数	配備地区・分区数	品 目	配備数	配備地区・分区数
ポータブル蓄電池・ソーラーパネルセット	36セット	21	LPガス発電機・コードリールセット	7セット	6
軽量折りたたみ式テント	3台	3	プライベートテント	28張	9
パーテーション	29台	8	簡易ベッド	24台	6
車椅子	21台	10	ブルゾン(リバーシブルタイプ)	49着	13
ブルゾン(春夏用)	51着	10	防寒衣	3着	1
ハンズフリー拡声器	18個	9	手回し充電式防災ラジオ	69個	11
LEDランタン	24個	9	中型救急箱(中身含む)	14個	6
中型救急箱(中身のみ)	21個	6	非常用糞尿処理セット	12セット	7
大型扇風機	19台	6	スポットクーラー	17台	13
			保管庫	2棟	2

## (10) 義援金等の取扱い

日本赤十字社では国内外の災害等に対する義援金・救援金を受付け、被災地に送金している。

### ア 国内災害義援金

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

義援金名	件数	金 額
令和6年能登半島地震災害義援金	1,363	62,212,134
令和6年7月 25 日からの大雨災害義援金	228	1,643,930
令和6年9月能登半島大雨災害義援金	520	19,912,991
令和6年沖縄県北部豪雨災害義援金	62	636,239
令和7年大船渡市赤崎町林野火災義援金	57	1,176,196
計	2,230	85,581,490

### イ 海外救援金

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

救援金名	件数	金額
中東人道危機救援金	16	38,980
バングラデシュ南部避難民救援金	43	88,823
アフガニスタン人道危機救援金	65	102,049
ウクライナ人道危機救援金	331	4,128,654
イスラエル・ガザ人道危機救援金	138	600,244
2024年台湾東部沖地震救援金	235	10,748,135
レバノン人道危機救援金	74	158,221
無指定海外救援金	10	30,802
計	912	15, 895, 908

※個人住民税控除対象海外救援金の取り扱いなし

救援金名	件数	金額
NHK海外たすけあい	580件	1, 438, 508円

### ウ 一円玉募金

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

青少年赤十字加盟校(園)募金	件数	金額
一円玉募金(教育等支援事業募金)	10件	67,366円



## 2 救急法等の講習

不慮の事故や急病、災害に対する救命手当・応急手当の方法など、県民の命と健康を守るため、各機関・団体等からの依頼に応じて講習指導員を派遣し、健康・安全に関する知識と技術の普及と啓発を行っている。

令和6年度は、感染防止対策を徹底しながら集合型の講習やオンラインによる講習を実施し、一人でも多くの人に技術と知識を習得いただけるよう取り組んだ。

### (1) 救急法

一次救命処置(心肺蘇生法とAEDの使い方)やけがの手当についての知識と技術の普及を目的に、令和6年度は、次のとおり開催した。

講習会名	計画回数	目標受講者数	回数	受講者数
基礎講習	55回	1,800人	54回	1,370人
救急員養成講習	10回	320人	18回	404人
短期講習	230回	6,900人	236回	5,453人
合 計	295回	9,020人	308回	7,227人

※基礎講習:傷病者の観察の仕方及び一次救命処置(心肺蘇生法、AEDを用いた除細動、気道異物除去)等救急法の基礎

※救急員養成講習:急病の手当、けがの手当(止血法、包帯法、固定法)、搬送及び救護

※短期講習:基礎講習及び救急員養成講習の内容の一部

### (2) 水上安全法

水の事故から命を守るための講習を実施した。

講習会名	計画回数	目標受講者数	回数	受講者数
救助員Ⅰ養成講習	3回	90人	3回	74人
救助員Ⅱ養成講習	-	-	1回	6人
短期講習	27回	2,300人	14回	1,029人
合 計	30回	2,390人	18回	1,109人

※救助員Ⅰ養成講習:水の事故防止、泳ぎの基本と自己保全、事故者の救助及び応急手当

※救助員Ⅱ養成講習:海、河川及び湖沼での事故防止、泳ぎの基本と自己保全、事故者の救助及び応急手当

※短期講習:救助員Ⅰ養成講習及び救助員Ⅱ養成講習の内容の一部

### (3) 健康生活支援講習

家庭における高齢者の健康管理、介護予防、介護の仕方等の知識と技術を広める講習を実施した。

講習会名	計画回数	目標受講者数	回数	受講者数
支援員養成講習	3回	60人	4回	43人
避難生活支援講習	30回	450人	23回	587人
短期講習	40回	600人	23回	737人
合 計	73回	1,110人	50回	1,367人

※支援員養成講習:高齢期における健康の維持と増進、家庭内の看護、自立に向けての介護及び地域の高齢者支援

※避難生活支援講習:災害が乳幼児や高齢者に及ぼす影響や避難所生活で気を付けたい症状や支援技術

※短期講習:支援員養成講習の内容の一部

#### (4) 幼児安全法

子どもの事故予防や応急手当、看病の仕方などの知識と技術を広める講習を実施した。

講習会名	計画回数	目標受講者数	回数	受講者数
支援員養成講習	3回	90人	3回	66人
短期講習	78回	1,600人	68回	1,203人
合 計	81回	1,690人	71回	1,269人

※支援員養成講習：子どもに起こりやすい事故の予防と手当及び子ども病気への対応

※短期講習：支援員養成講習の内容の一部

#### (5) 第二種運転免許にかかる応急救護処置指導者養成講習会

埼玉県自動車教習所協会からの依頼に基づき、1回実施した。

#### (6) 日本赤十字社防災教育事業

地域住民が自ら、災害からいのちを守り、被災に伴う心身の苦痛を軽減することを目的として、赤十字奉仕団員や一般市民等を対象に、以下のとおり赤十字防災セミナーを実施した。

内容(カリキュラム)：・災害への備え(講義)

- ・災害エスノグラフィー(グループワーク)
- ・災害図上訓練(DIG)(グループワークまたは個人ワーク)
- ・家具安全対策ゲーム(KAG)／うちのキケン(※小学生高学年～中学生)  
(個人ワーク・ペアワーク)
- ・ひなんじょ たいけん(グループワーク)
- 減災に役立つ実技(※旧減災セミナーの内容)
  - ・三角巾などによる手当
  - ・毛布等を活用したガウンでの保温方法
  - ・ホットタオルの作り方
  - ・ポリエチレン袋を使った非常食調理方法(デモのみ)

##### ア 赤十字防災セミナー

日 程	受講対象者・団体名	内 容	受講者数
4月13日	埼玉安全赤十字奉仕団秩父分団	災害への備え	8人
4月25日	上尾市市民館	災害への備え 減災に役立つ実技	22人
4月28日	狭山市自主防災会	家具安全対策ゲーム	32人
5月8日	埼玉県東部公立小中学校事務研究協議会	災害への備え	100人
5月9日	皆野町赤十字奉仕団	家具安全対策ゲーム	27人
5月16日	日本赤十字看護大学さいたま看護学部 学生	災害への備え 減災に役立つ実技	7人
5月21日	志木市コミュニティ協議会	災害への備え	29人
5月23日	熊谷市赤十字奉仕団	減災に役立つ実技	80人
5月30日	日本赤十字看護大学さいたま看護学部 学生	災害への備え 減災に役立つ実技	7人
6月3日	NPO 法人ハンドセラピー・彩	災害への備え	150人
6月8日	ふじみ野市大原自治会	災害図上訓練	48人

6月29日	鴻巣市赤十字奉仕団 埼玉県青年赤十字奉仕団	家具安全対策ゲーム	46人
7月1日	川越市立霞ヶ関西小学校(青少年赤十字 加盟校 保護者)	家具安全対策ゲーム	21人
7月21日	指扇台自治会	災害図上訓練	22人
7月25日	鴻巣市内 小中学生	おうちのキケン	10人
7月28日	県内青少年赤十字加盟小・中学生(県リー ダーシップ・トレーニング・センター参加者)	おうちのキケン	50人
7月31日	県内青少年赤十字加盟小・中学生(埼玉地 区リーダーシップ・トレーニング・センター参 加者)	おうちのキケン	43人
8月5日	小鹿野町内 赤十字奉仕団員・中学生	ひなんじょ たいけん	28人
8月8日	神川町内 小中学生	災害図上訓練	23人
8月20日	美里町内 小中学生親子・奉仕団員	おうちのキケン 減災に役立つ実技	18人
8月22日	嵐山町内 小中学生・奉仕団員	災害図上訓練 減災に役立つ実技	10人
8月23日	ときがわ町立都幾川中学校(青少年赤十 字加盟校 教員)	ひなんじょ たいけん	14人
8月24日	さいたま市立東大成小学校(青少年赤十 字加盟校メンバー・保護者)	おうちのキケン	52人
8月30日	長瀬町赤十字奉仕団	災害への備え 家具安全対策ゲーム 減災に役立つ実技	23人
9月9日	川口市赤十字奉仕団	災害への備え	82人
9月11日	大東建託(株)埼玉南支店 顧客	災害への備え	23人
9月14日	上尾市畔吉集会所 利用者	災害への備え 減災に役立つ実技	35人
9月21日	(株)AQ Group 顧客・社員(※オンライン)	災害への備え	5,000人
9月26日	日高市内 一般市民	災害への備え 減災に役立つ実技	11人
9月26日	さいたま市岩槻区赤十字奉仕団	災害図上訓練	14人
10月1日	横瀬町赤十字奉仕団	家具安全対策ゲーム	22人
10月8日	さいたま市立馬宮中学校(青少年赤十字 加盟校メンバー)	ひなんじょ たいけん	101人
10月9日	入間市藤沢地区自治会	災害への備え	39人
10月12日	越谷市神明一丁目自治会	家具安全対策ゲーム	20人
10月19日	行田市立忍中学校(青少年赤十字加盟校 メンバー・保護者・教員ほか)	災害への備え	75人
11月9日	埼玉地区青少年赤十字賛助奉仕団	家具安全対策ゲーム	10人
11月10日	ふじみ野市内 一般市民	災害への備え	40人
11月11日	深谷市内 赤十字奉仕団員・一般市民	ひなんじょ たいけん	28人
11月11日	深谷市内 赤十字奉仕団員・一般市民	ひなんじょ たいけん	29人
11月16日	小川町前高谷防災委員会	災害エスノグラフィー 減災に役立つ実技	32人
11月28日	県内各赤十字奉仕団・大韓赤十字京畿道 支社訪問団	家具安全対策ゲーム	41人
12月7日	さいたまファミリーサポートセンター	災害への備え 減災に役立つ実技	20人

12月9日	県内各地区分区事務担当者(地区分区事務担当者研修会内で実施)	ひなんじょ たいけん	53人
12月10日	小川町赤十字奉仕団	災害エスノグラフィー 減災に役立つ実技	25人
12月12日	伊奈町赤十字奉仕団	ひなんじょ たいけん	37人
12月16日	川越市立砂中学校(青少年赤十字加盟校 保護者・教員)	ひなんじょ たいけん	39人
12月21日	埼玉安全赤十字奉仕団	災害への備え 家具安全対策ゲーム ひなんじょ たいけん	26人
1月17日	桶川市社会福祉協議会	災害への備え 減災に役立つ実技	22人
1月17日	川越市立霞ヶ関西小学校(青少年赤十字 加盟校メンバー)	おうちのキケン	108人
1月20日	秩父市第一地区民生委員・児童委員協議 会	災害への備え	27人
2月1日	上里町内 小学生・赤十字奉仕団員	おうちのキケン	17人
2月8日	川口市立前川公民館 文化団体連絡協議 会	災害への備え	55人
2月9日	越谷市ななサポ WEEK 来場者	家具安全対策ゲーム	11人
2月11日	鴻巣市内 一般市民	災害図上訓練 減災に役立つ実技	17人
2月12日	ときがわ町立明覚小学校(青少年赤十字 加盟校メンバー)	おうちのキケン	29人
2月14日	吉見町内 赤十字奉仕団員・一般町民	災害図上訓練	22人
2月15日	川越小堤団地自治会	災害への備え 減災に役立つ実技	15人
2月17日	狭山市赤十字奉仕団	家具安全対策ゲーム	22人
2月21日	鶴ヶ島市赤十字奉仕団	家具安全対策ゲーム 減災に役立つ実技	20人
2月27日	富士見市赤十字奉仕団	家具安全対策ゲーム ひなんじょ たいけん	35人
3月2日	岩槻愛宕団地自治会	災害への備え	17人
3月4日	越生町赤十字奉仕団	災害への備え 家具安全対策ゲーム	11人
3月14日	埼玉県青年赤十字奉仕団連絡協議会	ひなんじょ たいけん	9人
計 63回 (30 回)			7,109人 (600 人)

※( )は6年度計画数

#### イ 青少年赤十字防災教育プログラム

(学校向け出前事業)

回数	参加人数
11回 (15回)	666人 (1,500人)

※( )は6年度計画数

## ウ 養成研修

赤十字防災セミナーをはじめとする防災教育事業の実施・指導にあたる指導者（ファシリテーター）の養成研修を以下のとおり実施した。

名称	日程	開催場所	参加人数等
日本赤十字社防災教育事業 主任指導者研修会	5月17日	オンライン実施	支部職員 5人
日本赤十字社防災教育事業支部指導 者フォローアップ研修会	6月15日 6月17日	埼玉県支部	ボランティア 25人 管内職員 19人
日本赤十字社防災教育事業 指導者フォローアップ研修会	9月4日 ～5日	本社	支部職員 2人
埼玉県青少年赤十字防災教育 事業指導者養成研修会	10月23日	埼玉県支部	ボランティア 15人 支部職員 6人

## (8) 講習普及に対するボランティアの育成

講習事業の普及推進のため、各奉仕団が主体となって団員を対象に研修を行っている。

名称	日程	開催場所	参加人数等
日赤埼玉水上安全奉仕団 研修会・勉強会	5月13日	沼影市民プール	奉仕団員 13名
	5月20日	沼影市民プール	
	5月26日	三浦海岸	奉仕団員 15名
	5月27日	三浦海岸	
	7月1日	下落合市民プール	奉仕団員 15名
	7月2日	下落合市民プール	
	7月3日	下落合市民プール	
	9月2日	下落合市民プール/三浦海岸	奉仕団員 20名
	9月7日	下落合市民プール/三浦海岸	
	9月8日	下落合市民プール/三浦海岸	
	2月3日	沼影市民プール	奉仕団員 19名
	2月10日	沼影市民プール	
	2月17日	沼影市民プール	
埼玉県子育て介護赤十字奉仕団 研修会・勉強会	7月14日	埼玉県支部	奉仕団員 延べ 26人
	9月17日	埼玉県支部	
	12月2日	埼玉県支部	
	1月20日	埼玉県支部	
埼玉安全赤十字奉仕団 研修会・勉強会	6月8日	埼玉県支部	奉仕団員 延べ 153人 支部職員 延べ 6人
	7月6日	埼玉県支部	
	7月7日	埼玉県支部	
	9月7日	埼玉県支部	
	11月17日	埼玉県支部	
	12月21日	埼玉県支部	

## (9) 講習指導員の養成

講習普及体制を拡充強化するため、計画に基づき下記のとおり実施した。

名称	日程	開催場所	養成人数
赤十字健康生活支援講習指導員養成講習	11月23日、24日、29日、30日、12月1日	埼玉県支部	7人 (20人)

※( )は計画数

※この他、神奈川県支部主催の赤十字水上安全法指導員養成講習(10月29日～31日、11月1日)で3名の指導員を養成。

## (10) 救急法等指導員在籍状況

	赤十字職員	ボランティア	計
救急法指導員	98人	124人	222人
水上安全法指導員	3人	55人	58人
雪上安全法指導員	1人	4人	5人
健康生活支援講習指導員	34人	35人	69人
幼児安全法指導員	36人	61人	97人

## (11) 講習指導員の育成

各都道府県支部で実施している赤十字講習がより充実したものになるよう、講習指導者の指導技術の向上・統一を図ることを目的として次のとおり各種研修会を開催した。ただし、令和6年能登半島地震の災害救護活動対応のため、一部書面開催または次年度開催となっている。

ア 赤十字救急法等講師研修会

名称	日程	開催場所等	参加人数等
幼児安全法講師研修会	10月2日～3日	本社	2人
健康生活支援講習講師研修会	10月3日～4日	本社	3人
水上安全法講師研修会	2月4日	BumB東京スポーツ文化館	1人
救急法講師研修会	12月17日～18日	東京オリンピック記念青少年総合センター	6人

イ 赤十字講習指導員研修会

名称	日程	開催方法	参加人数等
幼児安全法指導員研修会	5月10日・18日	集合型	指導員 106人
健康生活支援講習指導員研修会	3月9日～10日	集合型	指導員 70人
水上安全法指導員研修会	令和7年度実施予定		
救急法指導員研修会	6月4日・11日・27日 7月20日	集合型	指導員 222人

(12) 講習普及に関する会議

名称	日程	開催場所等	参加人数等
本社講習担当課長会議	4月26日	オンライン実施	支部職員 1人
講習担当者研修会	5月10日	神奈川県支部	支部職員 1人
地域包括ケア会議	5月28日	オンライン実施	支部職員 3人

(13) 講習資材等の整備

品目	整備数
AED トレーナー機	6台
救急法訓練人形	6体
幼児安全法訓練人形	9体

### 3 赤十字奉仕団

地域のボランティアが主体となって、人道博愛の精神のもとに、災害時の救援活動、献血の推進、障がいを持つ方や高齢者の福祉向上のための奉仕活動などを実践し、明るく住みよい地域社会づくりに貢献している。

なお、令和6年度における奉仕団の共通活動目標は次のとおりとし、地域や団体ごとに工夫を凝らしたPRに努め、赤十字のすそ野を広げるための活動も推進した。

<共通活動目標>

- 「赤十字防災セミナー」や「赤十字避難生活支援講習」等の開催、地域の防災訓練への参加など、地域の自助力・共助力の向上に向けた活動を進める。
- 赤十字運動の担い手となり、地域包括ケアなど、地域課題の解決に向けた活動を進める。
- 奉仕団間や青少年赤十字との交流、他の団体や組織と連携・協働した活動を進める。

#### (1) 奉仕団数及び団員数

(令和7年3月31日現在)

区分 地区別	管内 総数	結成 地域数	結成 比率	奉仕 団数	団員数		
					男	女	計
地域奉仕団(市・区) <sup>※1</sup>	49	28	57%	28	364	3,265	3,629
〃    (町・村)	23	21	91%	21	96	1,193	1,289
小計	72	49	68%	49	460	4,458	4,918
青年奉仕団 <sup>※2</sup>	-	-	-	3	44	67	111
特殊奉仕団 <sup>※3</sup>	-	-	-	8	672	259	931
救護ボランティア	-	-	-	-	44	20	64
合計	72	49	68%	60	1,220	4,804	6,024

※1 さいたま市を除く市及びさいたま市内10区の合計

※2 青年奉仕団・・・埼玉県青年、共栄大学、日本赤十字看護大学さいたま看護学生

※3 特殊奉仕団・・・マジック、安全、病院ボランティア、ナース、水上安全、  
青少年赤十字賛助、子育て介護、埼玉工業大学(大学職員・学生)

#### (2) 主な活動内容

- ア 会員増強運動に関する活動
- イ 災害義援金等の募金活動
- ウ 福祉施設、医療機関等への慰問・作業奉仕
- エ 地域行事への参加
- オ 献血活動への協力
- カ 救急法等各種講習会に関する活動
- キ 災害救護活動
- ク 県内赤十字イベントに関する活動等
- ケ 青少年赤十字普及・推進



### (3) 奉仕団関係主要事業

#### ア 奉仕団員の研修等

名称	日程	開催場所	参加人数等
●ボランティア基礎研修会 年度計画:3回60人	第1回 6月25日	埼玉県支部	奉仕団員 33人 支部指導講師 5人 支部職員 3人
	第2回 7月3日	坂戸市文化会館	奉仕団員 17人 支部指導講師 5人 支部職員 2人
	第3回 7月4日	彩華園	奉仕団員 15人 支部指導講師 3人 支部職員 2人
●赤十字奉仕団委員長研修会 年度計画:1回45人	10月31日	埼玉県支部	奉仕団員 33人 支部職員 6人
●ボランティア・リーダーシップ研修会 年度計画:2回40人	第1回 3月6日	埼玉県支部	奉仕団員 22人 支部指導講師 6人 支部職員 5人
	第2回 3月7日	埼玉県支部	奉仕団員 22人 支部指導講師 5人 支部職員 5人

●は事業計画書に記載の事業

その他:

- 赤十字ボランティア・リーダー研修会(地域・青年・特殊奉仕団対象) [8月24～26日:本社]  
…地域奉仕団委員長1人、特殊奉仕団委員長1人が参加
- 赤十字奉仕団支部指導講師研修会 [1月25～27日:本社]  
…地域奉仕団委員長2人が参加
- 第1回赤十字奉仕団埼玉県支部委員会正副委員長会議 [4月19日:埼玉県支部]  
…正副委員長3人が出席
- 第1回赤十字奉仕団埼玉県支部委員会常任委員会 [5月1日:埼玉県支部]  
…常任委員7人が出席
- 第1回赤十字奉仕団埼玉県支部委員会 [5月1日:埼玉県支部] …委員17人が出席
- 第2回赤十字奉仕団埼玉県支部委員会正副委員長会議 [11月8日:埼玉県支部]  
…正副委員長3人が出席
- 第2回赤十字奉仕団埼玉県支部委員会常任委員会 [12月6日:埼玉県支部]  
…正副委員長3人、常任委員2人が出席
- 第2回赤十字奉仕団埼玉県支部委員会 [12月6日:埼玉県支部] …委員20人が出席
- 第2ブロック支部奉仕団委員長・担当課長会議 [11月7日:群馬県社会福祉総合センター]  
…支部委員会委員長、支部事業部長 兼 青少年・ボランティア課長の2人が出席
- 赤十字奉仕団中央委員会 [5月30日～31日:本社]  
…支部委員会委員長1人が出席

#### イ 青年奉仕団の事業

名称	日程	開催場所	参加人数等
令和6年度埼玉県青年赤十字奉仕団連絡協議会会員研修会	3月14日	埼玉県支部	奉仕団員 8人 支部職員 4人
第2ブロック支部青年赤十字奉仕団連絡協議会	第1回 6月22日	オンライン実施	奉仕団員 1人 支部職員 1人
	第2回 11月23日 ～24日 (1泊2日)	ホテルニューイタヤ (栃木県)	奉仕団員 2人 支部職員 1人
クリスマス献血キャンペーン 2024	12月21日	イオンモール羽生	奉仕団員 5人 高校生 7人 支部職員 2人

その他:

- 大宮アルディージャ手話応援デー参加[7月13日:NACK5スタジアム]  
…青年奉仕団員7人、支部職員2人が参加
- 青年赤十字奉仕団全国協議会[5月11日・1月18日:オンライン実施]  
…青年奉仕団員1人が出席
- 青少年赤十字活動支援

#### ウ 青少年赤十字賛助奉仕団の事業

名称	日程	開催場所	参加人数
埼玉県青少年赤十字賛助奉仕団総会	6月7日	埼玉県支部	参加団員 46人
全国青少年赤十字賛助奉仕団協議会 第2ブロック研究会	10月31日	とちぎ福祉プラザ (栃木県)	参加団員 4名 職員 1名
埼玉県青少年赤十字賛助奉仕団 全体研修会	10月9日～10日	長野県支部・赤十字 歴史資料館・龍岡城 五稜郭	参加団員 28名 職員 2名

その他:青少年赤十字加盟校・未加盟校の訪問、加盟促進、防災教育出前授業の講師、青少年赤十字作文コンクールの審査、リーダーシップ・トレーニング・センターの支援、埼玉県青少年赤十字賛助奉仕団団報さいたま第30号の発行。

#### エ 活動費の助成

地域奉仕団、特殊奉仕団、青年奉仕団に対し、活動費の助成を行った。

#### オ 赤十字PR用資材の提供

地域奉仕団に対し、赤十字PR用資材(リーフレット、ポケットティッシュ等)の提供を行った。  
特殊奉仕団に対し、赤十字PR用資材(リーフレット、ポケットティッシュ等)の提供を行った。

## 4 青少年赤十字

赤十字精神に基づき、青少年が日常生活の中で望ましい人格と精神を自ら形成することを目的に「健康安全」、「奉仕」、「国際理解・親善」の三つの実践目標を掲げて活動を展開した。

### (1) 青少年赤十字加盟校の状況

新たに44校が新規加盟し、688 の学校(園)で約24万人のメンバーが活動を行った。また、青少年赤十字研究奨励費を41校に交付し、活動の多様化・活性化を促進した。

#### ア 加盟校(園)、メンバー数

	幼稚園 保育園	小学校	中学校 義務教育学校	高等学校	特別支援学校	計
学校数	122園	306校	187校	68校	5校	688校(園)
メンバー数	15,140人	135,093人	74,426人	13,459人	926人	239,044人

#### イ 令和6年度新規加盟校(園)

	幼稚園 保育園	小学校	中学校 義務教育学校	高等学校	特別支援学校	計
学校数	0園	23校	17校	2校	2校	44校(園)
メンバー数	0人	10,798人	6,790人	136人	487人	18,211人

#### ウ 令和6年度退会校(園)

	幼稚園 保育園	小学校	中学校 義務教育学校	高等学校	特別支援学校	計
学校数	3園	3校	2校	0校	0校	8校(園)
メンバー数	54人	309人	435人	0人	0人	798人

### (2) 主な事業

昨年度に引き続き、青少年赤十字の最も特徴のある教育プログラム「リーダーシップ・トレーニング・センター」を小中学生、高校生ともに2泊3日で開催した。

海外姉妹赤十字社との国際交流事業については、11月に大韓赤十字社京畿道支社の奉仕団が来日したほか、1月に同支社ユースメンバーとのオンライン交流を実施した。

#### ア 各種研修会・会議

##### <支部・指導者協議会共催>

##### ① 指導者対象研修

名 称	日 程	開催場所	参加人数等
●青少年赤十字担当指導者研修会 年度計画:1回20人	4月17日(水)	オンライン	指導者 31人 支部職員 7人
●青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センター指導者養成研修会 年度計画:1回20人	6月22日(土) ~23日(日) 1泊2日	埼玉県立加須 げんきプラザ	指導者 23人 支部職員 6人

●こども赤十字指導者研修会 年度計画:1回20人	8月19日 (月)	埼玉県支部	指導者 9人 支部職員 8人
●青少年赤十字指導者研修会 年度計画:1回20人	8月20日 (火)	埼玉県支部	指導者 39人 支部職員 6人

※上記指導者には、研修プログラムの指導講師を含む。

●は事業計画書に記載の事業

## ② メンバー対象研修

名 称	日 程	開催場所	参加人数等
埼玉県青少年赤十字高校生協議会	5月12日 (日)	埼玉県支部	高校生 38人 指導者 9人 青年奉仕団員 4人 支部職員 5人
埼玉県青少年赤十字高校生協議会 役員研修会	6月9日 (日)	埼玉県支部	高校生 23人 指導者 8人 支部職員 4人
埼玉県青少年赤十字高校生協議会 テーマ別学習会①	11月10日 (日)	埼玉県支部	高校生 20人 指導者 6人 青年奉仕団員 2人 支部職員 3人
埼玉県青少年赤十字高校生協議会 テーマ別学習会②	12月22日 (日)	埼玉県支部	高校生 13人 指導者 5人 青年奉仕団員 2人 支部職員 3人
埼玉県青少年赤十字高校生協議会 テーマ別学習会③	1月25日 (土)	埼玉県支部 (ハイブリッド形式)	高校生 23人 指導者 7人 支部職員 4人
第46回群馬・埼玉高校生交歓研修会	2月9日 (日)	埼玉県支部	高校生 14人 指導者 7人 青年奉仕団員 1人 支部職員 4人

※年度計画では計100名の参加を計画

## ③ リーダーシップ・トレーニング・センター

《県指導者協議会共催》

名 称	日 程	開催場所	参加人数等
●小・中学生リーダーシップ・トレーニング・センター 年度計画:1回40人	7月27日(土)～ 29日(月) 2泊3日	埼玉県立加須 げんきプラザ	児童・生徒 50人 指導者 22人 ナース奉仕団 1人 青年奉仕団 2人 支部職員 7人
●高校生リーダーシップ・トレーニング・センター 年度計画:1回20人	8月7日(水) ～9日(金) 2泊3日	埼玉県立長瀬 げんきプラザ	生徒 26人 指導者 15人 ナース奉仕団 2人 青年奉仕団 2人 賛助奉仕団 4人 支部職員 7人

●は事業計画書に記載の事業

≪地区指導者協議会共催≫

名称	日程	開催場所等	参加人数
入間地区リーダーシップ・トレーニング・センター	8月2日(金)	川越市立 川越小学校	児童 47人 指導者 17人 ナース奉仕団員 1人 賛助奉仕団員 10人 支部職員 1人
比企地区リーダーシップ・トレーニング・センター	7月29日 (月)	小川町立 小川小学校	児童 41人 指導者 32人 ナース奉仕団員 1人 支部職員 2人
大里地区リーダーシップ・トレーニング・センター	8月1日(木)	埼玉県立小川 げんきプラザ	児童・生徒 45人 指導者 21人 支部職員 2人
北埼玉地区リーダーシップ・トレーニング・センター	8月6日(火)	オンライン 羽生市立手子林 小学校	児童・生徒 94人 指導者等 31人 賛助奉仕団員 1人 支部職員 6人
埼玉葛地区リーダーシップ・トレーニング・センター	7月30日 (火)～8月1 日(木) 2泊3日	茨城県立さしま少年自 然の家	児童・生徒 42人 指導者 21人 ナース奉仕団員 1人 賛助奉仕団員 1人 支部職員 3人

④ 指導者対象会議

名 称	日 程	開催場所	参加人数等
第1回指導者協議会役員会	5月24日 (金)	埼玉県支部 (ハイブリッド形式)	指導者 14人 支部職員 6人
青少年赤十字指導者協議会総会・研究協議会	6月7日(金)	埼玉県支部 (ハイブリッド形式)	指導者 42人 支部職員 7人
地区協議会運営費補助金等説明会	6月12日(水)	オンライン	指導者 4人 支部職員 4人
第2回指導者協議会役員会	10月11日 (金)	埼玉県支部 (ハイブリッド形式)	指導者 12人 支部職員 6人

⑤ メンバー(高校生)対象会議

名 称	日 程	開催場所	参加人数等
第1回高校生協議会役員会	7月19日(金)	埼玉県支部	高校生 5人 指導者 2人 支部職員 2人
第1回広報委員会	8月11日(日)	オンライン	高校生 2人 指導者 1人 支部職員 1人
第2回高校生協議会役員会	8月21日(水)	埼玉県支部	高校生 5人 指導者 2人 支部職員 2人
第3回高校生協議会役員会	9月29日 (日)	埼玉県支部	高校生 5人 指導者 2人 支部職員 2人

第2回広報委員会	9月29日 (日)	オンライン	高校生 指導者 支部職員	4人 1人 1人
第1回推進委員会	10月27日 (日)	埼玉県支部	高校生 指導者 支部職員	5人 2人 1人
第4回高校生協議会役員会	11月4日 (月・振替休日)	埼玉県支部	高校生 指導者 支部職員	3人 1人 1人
第3回広報委員会	11月10日 (日)	埼玉県支部	高校生 指導者 支部職員	2人 2人 2人
第1回国際理解・親善委員会	11月21日 (木)	オンライン	高校生 指導者 支部職員	10人 1人 2人
第2回推進委員会	11月24日 (日)	埼玉県支部	高校生 指導者 支部職員	6人 2人 1人
第3回推進委員会	12月15日 (日)	埼玉県支部	高校生 指導者 支部職員	6人 2人 1人
第2回国際理解・親善委員会	12月19日 (木)	オンライン	高校生 支部職員	8人 2人
第5回高校生協議会役員会	12月22日 (日)	埼玉県支部	高校生 指導者 支部職員	4人 1人 1人
第6回高校生協議会役員会	1月6日(月)	埼玉県支部	高校生 指導者 支部職員	3人 3人 1人
第4回広報委員会	1月6日(月)	オンライン	高校生 指導者 支部職員	3人 2人 1人
第3回国際理解・親善委員会	1月12日(日)	埼玉県支部	高校生 指導者 支部職員	10人 1人 2人
第7回高校生協議会役員会	1月25日(土)	埼玉県支部	高校生 指導者 支部職員	3人 1人 1人
第5回広報委員会	2月16日(日)	埼玉県支部	高校生 指導者 支部職員	4人 2人 2人
第8回高校生協議会役員会	3月9日 (日)	埼玉県支部	高校生 指導者 支部職員	3人 2人 1人
第9回高校生協議会役員会	3月28日 (金)	埼玉県支部	高校生 指導者 支部職員	3人 1人 1人

<本社主催>

名 称	日 程	開催場所	本県支部参加人数等
青少年赤十字支部担当者研修会	4月9日(火)	オンライン	支部職員 5人
青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センター指導者養成講習会	5月31日(金)～ 6月2日(日) 2泊3日	国立オリンピック 記念青少年総合 センター(東京都)	指導者 2人
全国青少年赤十字社指導者協議会 総会・研修会	7月12日(金)	日本赤十字社	指導者 1人
青少年赤十字指導者中央講習会	11月4日 (月・振替休日)	日本赤十字社	指導者 2人
指導主事対象青少年赤十字研究会	1月10日(金)	日本赤十字社	指導主事 2人 指導者 1人
青少年赤十字スタディ・センター	3月22日(土) ～26日(水) 4泊5日	東照館(山梨県)	高校生 2人 指導者 1人

<第2ブロック支部主催>

名 称	日 程	開催場所	本県支部参加人数等
第2ブロック青少年赤十字指導者協議会 総会・研究集会	8月23日 (金)	東京都支部	指導者 6人 支部職員 1人

<北関東四県(茨城・栃木・群馬・埼玉)支部主催>

名 称	日 程	開催場所	参加人数等
インドネシアコミュニティ防災強化 事業オンライン研修会	3月22日 (土)	オンライン	生徒 指導者 計44人 奉仕団員等 支部職員 7人

イ 国際交流

名 称	日 程	開催場所	参加人数等
オーストリア赤十字社主催 交流プログラム	7月8日(月)～ 23日(火) 15泊16日	オーストリア ランゲンロイス	高校生 1人
モンゴル赤十字社 国際赤十字・赤新月社連盟主催 交流プログラム	7月24日(水)～ 30日(火) 6泊7日	モンゴル ウランバートル	高校生 2人
ベトナム赤十字社主催 交流プログラム	8月12日(月)～ 17日(土) 5泊6日	ベトナム カインホア省	高校生 1人
大韓赤十字社京畿道支社 日本赤十字社埼玉県支部 ボランティア交流プログラム	11月26日(火)～ 29日(金) 3泊4日	埼玉県支部、 狭山市役所、 越谷市中央市民 会館 等	大韓赤十字社京畿道支 社の参加者 奉仕団員 5人 支社職員 3人 埼玉県支部の参加者 奉仕団員 約50人 支部職員 11人



ウ 防災教育、国際教育等出前授業

内容	対象	回数	参加人数
加盟登録式(赤十字と青少年赤十字に関する講話等)	児童生徒および教員等	12回	6,528人
青少年赤十字防災教育プログラム	児童生徒および教員等	11回	666人
赤十字防災セミナー	児童生徒および教員等	5回	507人
国際教育(国際人道法等)	児童生徒および教員等	0回	0人
その他(進路学習、人権学習)	児童生徒および教員等	3回	1,672人
計 31回			9,373人

エ 埼玉県支部研究奨励校

学校(園)		
嵐山町立嵐山幼稚園 さいたま市立土合小学校 さいたま市立高砂小学校 さいたま市立浦和大里小学校 さいたま市立三室小学校 さいたま市立辻小学校 さいたま市立東大成小学校 さいたま市立美園小学校 さいたま市立木崎小学校 さいたま市立原山小学校 川越市立川越小学校 川越市立中央小学校 川越市立川越第一小学校 川口市立東本郷小学校	川口市立並木小学校 行田市立忍小学校 秩父市立秩父第一小学校 加須市立大利根東小学校 羽生市立手子林小学校 羽生市立村君小学校 鴻巣市立鴻巣中央小学校 上尾市立平方北小学校 草加市立松原小学校 坂戸市立上谷小学校 鶴ヶ島市立新町小学校 鶴ヶ島市立藤小学校 ときがわ町立明覚小学校 さいたま市立土呂中学校	川越市立砂中学校 川口市立西中学校 行田市立忍中学校 加須市立加須平成中学校 草加市立栄中学校 草加市立新田中学校 久喜市立鷲宮東中学校 坂戸市立千代田中学校 鶴ヶ島市立富士見中学校 嵐山町立菅谷中学校 ときがわ町立都幾川中学校 宮代町立百間中学校 さいたま市立浦和南高等学校
計 41校		

・「研究収録」の発行(3月)

オ その他、各地区協議会や各校(園)での活動支援

- ・地区協議会や各校(園)が主催する各種行事への職員、赤十字奉仕団(ボランティア)等の派遣(例:登録式、指導者研修会、救急法等講習会、校内や地域との防災訓練等)
- ・各種教材や資材の提供、貸出

(3) 学校や地域の青少年赤十字への理解促進

ア 青少年赤十字創設100周年を契機とした事業の実施

- ① 青少年赤十字作文コンクールの実施(5月～9月) 応募校:13校 / 応募総数 275点
- ② 積極的に活動した加盟校の児童・生徒の表彰(12月～3月) 対象校:131校 / 対象者数 303名

イ 県・地区・各校で実施した行事や特色ある活動、奉仕団等ボランティアとの連携した活動事例の発信

- ・支部ホームページや各種SNSを活用した情報発信

ウ 青少年赤十字に関する各種情報紙の作成、配付・配信(通年)

- ・指導者向け情報紙「Junior Red Cross さいたま28号」
- ・校内掲示用「フォトニュース」等



## 5 医療事業及び医療社会事業

高度化、専門化の進む医療環境に対応するため、日本赤十字社では医療事業推進本部制を敷き、健全かつ安定的な病院経営を維持するためグループ運営に努めている。

県内においてはさいたま、小川、深谷各赤十字病院が各地域の中核医療機関として、高度医療、救急医療、周産期医療、保健衛生活動の中心的役割を担っているほか、新型コロナウイルス感染症患者の治療・受け入れや病床確保に努めるなど、赤十字の理念に基づく幅広い医療事業を展開している。

### (1) 病院の概要等

名称	さいたま赤十字病院	小川赤十字病院	深谷赤十字病院
創立年月日	昭和9年7月5日	昭和14年5月27日	昭和25年11月1日
所在地	さいたま市中央区新都心1-5	比企郡小川町小川1525	深谷市上柴町西5-8-1
電話番号	048-852-1111	0493-72-2333	048-571-1511
敷地(延)	14,001.33㎡	45,157.54㎡	24,728.8㎡
建物(延)	67,333.69㎡	21,588.93㎡	34,421.64㎡
院長名	清田 和也	竹ノ谷 正徳	伊藤 博

### (2) 病床数及び職員数

(令和7年3月31日現在)

病院名		さいたま赤十字病院	小川赤十字病院	深谷赤十字病院
病床数	一般	632床	252床	468床
	感染症	0床	0床	6床
	精神	6床	50床	0床
	計	638床	302床	474床
職員数	医師	252人	37人	114人
	看護師	772人	194人	475人
	薬剤師	40人	16人	29人
	その他	429人	129人	298人
	合計	1,493人	376人	916人

## (3) 診療科別・入院外来別延べ患者数内訳

(令和6年4月～令和7年3月 単位:人)

診療科	入院			外来		
	さいたま	小川	深谷	さいたま	小川	深谷
内科	48,905	32,525	7,732	96,979	33,963	12,099
血液内科	12,698	-	12,922	12,198	-	12,475
腎臓内科	3,796	-	8,873	9,853	-	6,629
精神科・神経科	24	162	0	4,167	11,844	2,532
神経内科	-	0	-	-	0	-
脳神経内科	7,120	-	942	7,843	-	3,152
呼吸器科・呼吸器外科	2,132	0	2,398	3,582	0	1,881
消化器科・胃腸科	-	0	11,638	-	0	12,937
循環器内科	19,651	0	18,617	38,578	0	12,159
小児科	3,172	0	5,358	4,828	0	13,344
外科	20,492	6,736	14,940	32,768	11,921	18,034
整形外科	23,409	19,854	9,136	23,474	20,210	14,501
形成外科	1,745	0	1,973	3,554	0	6,030
脳神経外科	7,841	2,033	6,401	5,089	5,157	3,933
心臓血管外科	4,565	0	1,827	3,959	0	2,269
小児外科	-	0	313	-	0	1,936
皮膚科	944	94	0	11,584	4,438	7,479
泌尿器科	5,426	2,914	6,134	15,153	11,925	10,582
産婦人科	16,322	0	4,261	23,298	1,826	12,460
眼科	6,279	1,125	459	18,792	9,367	9,545
耳鼻咽喉科	1,552	0	0	9,635	1,619	4,016
放射線科	0	0	0	10,875	704	6,016
麻酔科	0	0	0	4,702	1,010	2,730
救急科	22,254	0	10,511	6,177	0	1,446
緩和ケア科	0	0	3,058	56	0	914
歯科口腔外科	883	0	446	11,786	0	8,370
合計	209,210	65,443	127,939	358,930	113,984	187,469

※さいたま赤十字病院における内科は、肝胆膵内科・消化器内科・呼吸器内科・糖尿病内分泌内科・膠原病リウマチ内科・腫瘍内科・総合臨床内科を合算

※さいたま赤十字病院の呼吸器患者数は、呼吸器外科のみの患者数

※さいたま赤十字病院の救急科 外来患者数は、ERを含む

※さいたま赤十字病院・深谷赤十字病院の外科患者数は消化器外科と乳腺外科を合算

※深谷赤十字病院における精神科患者数(入院分)は内科に含む

#### (4) 救急患者取扱状況

##### ア 時間帯による搬送別状況

(単位:人)

時間帯	搬送手段	搬送事由	さいたま	小川	深谷
時間内	救急車	交通事故	48	32	125
		その他	2,512	893	1,926
	その他	交通事故	4	1	15
		その他	1,269	110	1,091
時間外	救急車	交通事故	272	76	95
		その他	3,963	1,188	1,278
	その他	交通事故	11	11	10
		その他	3,416	1,552	1,181
深 夜	救急車	交通事故	140	8	19
		その他	1,857	481	729
	その他	交通事故	13	2	2
		その他	1,319	227	573
小計	救急車	交通事故	460	116	239
		その他	8,332	2,562	3,933
	その他	交通事故	28	14	27
		その他	6,004	1,889	2,845
合計			14,824	4,581	7,044

##### イ 科別患者数

(単位:人)

	内科	小児科	外科	整形外科	脳神経外科	産婦人科	その他	合計
さいたま	2,306	3	496	598	340	1,208	9,873	14,824
小川	2,587	0	192	1,125	338	1	338	4,581
深谷	2,258	1,255	294	384	345	213	2,295	7,044

# (5) 病院における医療社会活動

## ア さいたま赤十字病院

活動内容	開催 日数	対象 者数	従事者			備考
			職員	その他	合計	
母親学級	35	365	38		38	令和4年10月～再開
マタニティービクス	0	0	0	0	0	
栄養指導	241	2,757	2,757	0	2,757	
糖尿病教室	—	—	—	—	—	
腎臓病教室	9	25	16	0	16	
乳児検診	229	386	458	0	458	
成人病検診	242	2048	1,210	992	2,202	
人間ドック(A)	242	345	1,210	992	2,202	
人間ドック(B)	242	1,699	1,210	992	2,202	
脳ドック	50	132	240	210	450	
主婦検診	192	146	960	787	1,747	
身体検査	242	2,478	1,210	992	2,202	
健康生活支援講習会	0	0	0	0	0	
救急法講習会	3	70	19	0	19	
幼児安全法	0	0	0	0	0	
救命救急講習	2	42	4	0	4	救急部、救急救命士対応
こころのケア研修	1	19	3	0	3	
救護訓練参加	22	136	56	0	56	埼玉SMART訓練、日赤訓練、 与野医師会合同訓練、DMAT訓練、陸上自衛隊訓練等
訪問看護	0	0	0	0	0	
ボランティア受入	243	0	0	507	507	
市民公開講座	0	0	0	0	0	
救護活動	2	—	2	0	2	大宮氷川神社雑踏救護

イ 小川赤十字病院

活動内容	開催 日数	対象 者数	従事者			備考
			職員	その他	合計	
栄養相談	233	918	5	0	5	
糖尿病教室	5	24	21	10	31	家族参加2名
生活習慣病予防健診	220	1,160	1,760	0	1,760	
人間ドック	231	1,395	1,848	0	1,848	
脳ドック	84	106	672	0	672	
定期健診	157	328	1,256	0	1,256	
婦人系検診	124	443	992	0	992	
アスベスト健診	0	0	0	0	0	
訪問看護 (訪問リハビリ含む)	242	5,420	1,798	38	1,836	
健康生活支援講習 講習会	0	0	0	0	0	
救急法講習会	13	多数	36	0	36	
幼児安全法講習会	1	12	2	0	2	
救護訓練参加	7	多数	65	0	65	
救護活動	6	多数	10	0	10	・森林公園完走マラソン大会 ・小川和紙マラソン大会 ・大宮氷川神社雑踏救護 ・七夕まつり
患者慰安	13	多数	221	0	221	
ボランティア受入	0	0	0	0	0	

ウ 深谷赤十字病院

活動内容	開催 日数	対象 者数	従事者			備考
			職員	その他	合計	
救護活動	4	多数	5	0	5	大宮氷川神社年末 年始雑踏救護他
救護訓練参加	7	多数	31	0	31	
救急法講習会	0	0	0	0	0	
健康生活支援講習 講習会	1	多数	1	0	1	
幼児安全法講習会	0	0	0	0	0	
患者慰安	33	多数	50	0	50	七夕飾り、七夕コン サート、クリスマスコ ンサート他
無料図書貸し出し	242	0	0	0	0	
集団検診	0	0	0	0	0	
外来ドック	248	710	3	2.5	5.5	
成人病予防検査	248	28	3	2.5	5.5	
健康診断	248	350	3	2.5	5.5	
栄養相談	242	4,822	9	0	9	
パパ・ママ学級	24	100	3	0	3	
乳児健診	51	232	6	1	7	
アレルギー外来	50	604	4	0	4	
予防接種	51	660	5	0	5	
糖尿病教室	0	0	0	0	0	
ボランティア受入	16	多数	0	31	31	

## 6 社会福祉活動

2つの特別養護老人ホームでは、地域住民やボランティア等の協力を得て施設の運営をしており、災害時における要援護者支援施設として福祉避難所に指定されている。

また、協力病院と連携した健康管理や理学療法士による身体機能維持に努めながら、利用者一人ひとりの個性を尊重し、自立した生活を営めるよう、質の高いサービス提供を心がけた。

### (1) 運営、処遇方針

#### ア 小川ひなた荘

隣接する小川赤十字病院との連携により、医療依存度の高い利用者に対しても迅速な対応ができる体制を整え、地域高齢者の福祉向上に努めている。

また、多年にわたり社会の進展に寄与してきた利用者が、心身ともに健康で生き甲斐のある生活をしていただくことを願って赤十字の基本原則に立ち、心の通い合う施設づくりを家族、地域の人々とともに築くことを基本方針としている。

##### 【運営・処遇方針】

- 利用者の人権の尊重と心の通い合う介護の実践。
- 利用者、家族への十分な説明と同意によるサービスの提供。
- 地域に根ざした透明性のある施設運営。

#### イ 彩華園

平成17年に埼玉県から移管を受けて以来、日本赤十字社が運営を行っており、「利己心と闘い、無関心に陥ることなく、人の痛みや苦しみに目を向け、常に想像力をもって行動します。」という精神に基づき、特に下記の3つのケアを重点項目として取り組んでいる。

##### 【運営・処遇方針】

##### ● 認知症ケア

認知症になってもその方らしさが失われることなく生活できるように支援する。認知症介護実践者研修の受講により研鑽を積み認知症ケアを実践する。また、地域の人に対して、認知症サポーター養成講座を実施し、認知症サポーターを養成する。

##### ● 看取りケア

人生の最後を迎えるにあたり安らかな最期を迎えられるようにご本人やご家族と一緒に看取りケアに取り組む。

##### ● 口腔ケア

できる限り口から美味しく食事がとれるように管理栄養士・歯科医師・歯科衛生士ほか、多職種で口腔ケアに取り組む。

## (2) 施設概要

(令和7年3月31日現在)

名称	特別養護老人ホーム 小川ひなた荘	特別養護老人ホーム 彩華園
開設年月日	昭和60年4月	平成17年4月
所在地	比企郡小川町小川1548-1	熊谷市上川上266
電話番号	0493-74-2191	048-524-1391
敷地(延)	5,079㎡	17,555㎡
建物(延)	2,016㎡ 鉄筋コンクリート造2階建て	5,987㎡ 鉄筋コンクリート造2階建て
実施事業 ※( )内は 定員数	介護老人福祉施設(55人)	介護老人福祉施設(88人) 短期入所生活介護事業(10人) 認知症対応型通所介護事業(12人) 居宅介護支援事業
園長名	小暮 宗一	横須賀 剛
職員数 ※( )内は臨時 職員数再掲	園長 1人 事務員 4人(2人) 生活相談員 2人(1人) 介護職員 23人(8人) 看護職 4人(2人) 栄養士 2人(1人) 調理員 5人(4人) 医師 2人(非常勤) 介護支援専門員 2人(1人) その他 7人(7人)	園長 1人 事務員 5人(3人) 生活相談員 3人 介護職員 45人(18人) 看護職 5人(1人) 機能訓練指導員 3人(2人) 栄養士 1人 調理員 委託 医師 2人(非常勤) 介護支援専門員 2人 設備員 1人(1人) その他 2人(2人)

## (3) 特別養護老人ホーム入所者状況

施設名	小川ひなた荘	彩華園
入退所者数	入所者 14人 退所者 12人	入所者 33人 退所者 29人
平均年齢 (令和7年3月31日現在)	男 性 84.4歳 女 性 87.6歳 平 均 86.9歳	男 性 83.5歳 女 性 86.4歳 平 均 85.7歳
平均介護度 (令和7年3月31日現在)	男 性 4.1 女 性 4.4 平 均 4.4	男 性 3.9 女 性 3.9 平 均 3.9



#### (4) 短期入所生活介護事業(ショートステイ)利用状況

施設名	利用実人数	利用延人数	利用延日数	稼働率
彩華園	年 間 206人	年 間 3,494人	年 間 3,494日	95.7%
	月平均 17.2人	月平均 291.2人	月平均 291.2人	

※特養の空床利用の人数を含んだ数値となっている。

#### (5) 通所介護事業(デイサービス)利用状況

施設名	利用実人数	平均介護度 (令和5年3月31日現在)	利用延人数	1日平均
彩華園	年 間 301人	3.0	年 間 3,318人	10.7人 (稼働日310日)
	月平均 25.1人		月平均 276.5人	

※彩華園は、認知症対応型通所介護で、1日あたりの利用人数上限が12名となっている。

※小川ひなた荘は、平成28年度から同事業を廃止。

#### (6) 居宅介護支援事業所利用状況

施設名	利用延人数	利用サービス延人数	
彩華園	年 間 312人 月平均 26人	通所介護 191人	通所リハビリ 25人
		訪問看護 48人	訪問入浴 11人
		訪問介護 37人	訪問リハビリ 3人
		短期入所 47人	福祉用具貸与 206人

※小川ひなた荘は、平成28年度から同事業を廃止。

#### (7) 埼玉県支部からの助成

施設営繕

ア 小川ひなた荘 ボイラー更新等のため

イ 彩華園 中央監視システム、空調機器修繕のため

## 7 血液事業

血液事業の推進にあたり、県内に7か所の献血ルームを開設し街頭で献血協力の呼びかけを行っているほか、献血バスを各地へ運行し、安全性の高い輸血用血液を安定的に確保し、医療機関に供給している。

急速な少子高齢化により全国的な献血協力者の減少に加え、県内では今後も輸血用血液製剤の需要増加が見込まれる中、行政や地域、関係機関と連携して協力を呼び掛けたほか、各種キャンペーンを積極的に展開し、血液の確保に努めた。

### (1)献血状況及び供給状況

#### ア 献血状況

献血者数は、目標 243,044 人に対し 243,263 人で、内訳は、200mL 献血 12,001 人(前年比 365 人減)、400mL 献血 165,980 人(前年比 976 人増)、成分献血 65,282 人(前年比 1,161 人増)であった。総数では 243,263 人(前年比 1,772 人増)、献血量は 107,309L(前年比 101.9%)であった。

(単位:人)

献血種別	令和4年度	令和5年度	令和6年度
200mL	11,053	12,366	12,001
400mL	162,674	165,004	165,980
成分献血	65,630	64,121	65,282
合計	239,357	241,491	243,263

#### イ 供給状況

供給数は、200mL 献血由来 11,482 本、400mL 献血由来 196,144 本、成分献血由来 45,199 本であり、前年と比較し、200mL 献血由来 1,171 本増、400mL 献血由来 1,854 本増、成分献血由来 1,045 本減、全体では前年度の 250,845 本に比べ、1,980 本増の 252,825 本であった。

### (2)実施事業

埼玉県赤十字血液センター(以下「血液センター」とする)では、令和6年度の献血計画に基づき、安全性の高い輸血用血液の安定的な確保に努めたほか、次の事業を実施した。

#### ア キャンペーンの実施

「高校生献血カード献血推進事業」[通年]

「新社会人献血キャンペーン」[4月～6月]

「世界献血者デー」[6月]

「アニメ『終末トレインどこへいく?』コラボ献血キャンペーン」[6月]

「愛の血液助け合い運動」[7月]

「がんばれ!!アルディージャ応援キャンペーン2025」[7月]

「映画『もしも徳川家康が総理大臣になったら』コラボ献血キャンペーン」[7月]

「初回献血!お友達&ご家族紹介キャンペーン」[9月～11月]

「ワイルドナイツ献血2024」[10月]

「祝!!大宮アルディージャ優勝おめでとうキャンペーン」[11月～12月]

「REDS献血キャンペーン2024秋」[11月]

「航空自衛隊入間基地コラボキャンペーン」[11月]  
「献血ありがとうキャンペーン」[11月～12月]  
「クリスマス献血キャンペーン2024」[12月]  
「埼玉新都市交通コラボ献血キャンペーン」[1月]  
「献血ねぎらいキャンペーン」[1月]  
「はたちの献血キャンペーン」[1月～2月]  
「シニア60～64初回献血キャンペーン」[1月～3月]  
「卒業献血キャンペーン」[2月～4月]  
「埼玉ワイルドナイツ応援キャンペーン」[2月]  
「REDS献血キャンペーン2025春」[3月]

#### イ イベント等の開催

「彩の国さいたま愛の血液助け合いの集い」[8月]  
「ワイルドナイツ献血2024(協力:埼玉パナソニックワイルドナイツ)」[10月]  
「REDS献血キャンペーン2024秋(協力:浦和レッドダイヤモンズ)」[11月]  
「クリスマス献血キャンペーン2024(協力:埼玉西武ライオンズ)」[12月]

#### ウ その他の取組み

- ・血液に関する出前講座[通年]
- ・#彩の国けんけつNEWS[通年]
- ・献血推進ポスターコンクールの実施[7月]
- ・SNSフォローアップキャンペーン[2月]

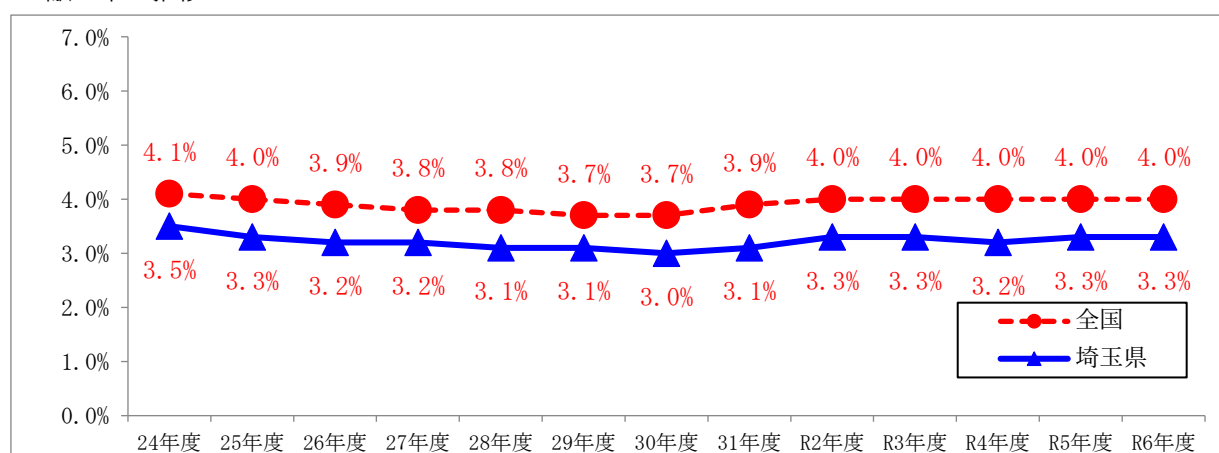
### (3)献血状況

#### ア 令和6年度献血者数

埼玉県			全国		
献血者数	対前年比	献血率	献血者数	対前年比	献血率
243,263人	100.7%	3.3%	4,987,309人	99.6%	4.0%

※献血率…1年間の献血者数を総人口で割ったもの

#### イ 献血率の推移



ウ 献血者数・献血率

献血者数				対前年比 伸び率	献血率	献血目標数	目標達成率
243,263人				100.7%	3.3%	243,044人	100.1%
内 訳	200mL	12,001人	4.9%				
	400mL	165,980人	68.2%				
	成分	65,282人	26.9%				

エ 受入施設別献血者数

種 別	血液センター		移動採血		献血ルーム		合計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
200mL	-	-	5,553人	46.3%	6,448人	53.7%	12,001人	4.9%
400mL	-	-	71,198人	42.9%	94,782人	57.1%	165,980人	68.2%
成分	-	-	0人	0.0%	65,282人	100.0%	65,282人	26.9%
合計	-	-	76,751人	31.6%	166,512人	68.4%	243,263人	100.0%

※血液センターでの献血の実施はなかった。

オ 受入施設別平均献血者数

受入施設名	献血者数 A	施設(台)数 B	1施設(台)	稼働日	1日(台)
			平均献血数	(台)数	平均献血者数
			A/B	C	A/C
血液センター	-	-	-	-	-
移動採血車	76,751人	10	7,675.1人	1,736	44.2人
献血ルーム	166,512人	7	23,787.4人	2,421	68.8人

※血液センターでの献血の実施はなかった。

カ 献血ルームの献血状況

区分	献血者数(人)				稼働 日数	1日平均献血者数(人)			
	200mL	400mL	成分	計		200mL	400mL	成分	計
所沢献血ルーム	747	9,288	9,885	19,920	361	2.1	25.7	27.4	55.2
川越献血ルーム	1,348	14,702	11,682	27,732	365	3.7	40.3	32.0	76.0
鴻巣献血ルーム	868	14,008	0	14,876	293	3.0	47.8	0.0	50.8
越谷献血ルーム	731	16,616	9,548	26,895	365	2.0	45.5	26.2	73.7
川口駅献血ルーム	767	11,100	8,083	19,950	362	2.1	30.7	22.3	55.1
大宮献血ルーム ウエスト	1,394	22,860	21,853	46,107	365	3.8	62.6	59.9	126.3
熊谷駅献血ルーム	593	6,208	4,231	11,032	310	1.9	20.0	13.6	35.6

キ 年齢・性別・献血者数

(単位:人)

種別	性別	年代						
		16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	合計
200mL	男	1,295	136	42	41	93	55	1,662
	女	3,311	1,941	931	1,150	2,073	933	10,339
	計	4,606	2,077	973	1,191	2,166	988	12,001
400mL	男	4,040	15,224	17,985	27,700	39,297	16,712	120,958
	女	1,524	7,787	6,778	9,181	14,458	5,294	45,022
	計	5,564	23,011	24,763	36,881	53,755	22,006	165,980
成分	男	271	2,713	4,892	10,897	19,720	10,046	48,539
	女	225	1,934	2,362	3,839	5,900	2,483	16,743
	計	496	4,647	7,254	14,736	25,620	12,529	65,282
合計	男	5,606	18,073	22,919	38,638	59,110	26,813	171,159
	女	5,060	11,662	10,071	14,170	22,431	8,710	72,104
	計	10,666	29,735	32,990	52,808	81,541	35,523	243,263

## 8 国際活動

世界的な人道支援団体である赤十字社の一員として、武力紛争、難民問題、自然災害など世界各地で起こる危機に対し、赤十字国際委員会(ICRC)や国際赤十字・赤新月社連盟の調整の下、緊急救援から長期にわたる人道支援まで多岐にわたる活動に積極的に取り組んでいる。

当支部では、東アジア地域において積極的な交流事業を実施しており、青少年やボランティアの育成等に努めた。

### (1) 国際救援・開発協力事業

- ア 北関東四県(埼玉・茨城・栃木・群馬)支部共同支援事業
  - ・バングラデシュ南部避難民保健医療支援事業への支援
  - ・バヌアツ青少年赤十字海外支援事業への支援
  - ・海外赤十字・赤新月社支援事業にかかるオンライン研修会 [3月22日]
- イ NHK海外たすけあいキャンペーンを実施 [12月1日～25日]

### (2) 国際交流・派遣事業

- ア 大韓赤十字社京畿道支社との交流事業 [11月26日～29日]  
大韓赤十字社京畿道支社のボランティア5名、職員3名が訪日し、県内の赤十字関連施設等を訪問した。また、地域奉仕団5団と情報交換・交流を行った。
- イ 青少年赤十字国際交流事業 [11月23日～26日]  
本社が開催した国際交流事業に、県内の青少年赤十字加盟校から生徒2名が参加した。
- ウ ルワンダ気候変動等レジリエンス強化事業・青少年赤十字海外支援事業への職員派遣  
[11月10日～17日、支部職員1名]  
気候変動等レジリエンス強化事業の振り返り及び今後の青少年赤十字海外支援事業について受益者からヒアリング、職員と意見交換を行った。

### (3) 消息不明者の安否調査への協力

本社(国際部)からの依頼は0件。

### (4) 国際活動関係の研修・会議

国際活動関係業務の推進及び知識・技術の向上を図るため、各種研修会や会議を開催した。

#### ア 研修会

名称	日程	開催場所等	参加人数等
インドネシアコミュニティ防災強化事業オンライン研修会	3月22日	オンライン	JRC生徒等 44人 職員 7人
国際人道法セミナー	2月19日～20日	オンライン	支部職員 2人
支部職員対象スキルアップ研修「国際人道法について」	3月4日	埼玉県支部	支部職員 18人

#### イ 会議

開催なし

## 9 看護師養成

令和2年4月に日本赤十字看護大学の大宮キャンパスとして開設された、日本赤十字看護大学さいたま看護学部（運営：学校法人日本赤十字学園）では、日本赤十字社の使命である救援・救護活動を実効的に展開できる看護師を養成している。

今後の医療環境を見通し、未来に向けてリーダーとして役割が果たせる人材育成を目指しており、この運営協力のため、資金助成(10,000,000円)を行った。

## 10 赤十字思想の普及、広報活動の充実

赤十字の理念や活動について広く県民の理解・協力をいただくため、各種団体と連携してイベントを開催した。また、パブリシティや SNS も積極的に行い、幅広い層へ向けた発信の機会を設けた。

### (1) キャンペーン、イベント等の開催・参加

#### ア 赤十字運動月間におけるイベント、取組み

##### ①街頭PR活動[5月10日：JR浦和駅東口(さいたま市浦和区)]

JR浦和駅東口において、救護服姿の職員等が事業紹介パネル等を用いて赤十字運動月間開始をPRした。

##### ② 大型デジタルサイネージの活用

[5月7日～6月3日：JR大宮駅西口アルシェビル(さいたま市大宮区)]

##### ③ キッズわくわくワークへの出展

[5月6日：大宮北ハウジングステージ(さいたま市、ボランティア4名・職員2名)]

[5月12日：川越ハウジングステージ(川越市、ボランティア4名・職員2名)]

子育て世代への赤十字活動の理解促進を図るため、お仕事体験イベントに初めて参加した。

子供用救護服・ナース服を着て救急法を体験するブースや救護車両との写真が撮れるブース、ライフジャケットなどの水難事故防止の啓発ブースを設け、両日あわせて600名を超える親子にお越しいただいた。

##### ④ レイクタウン防災フェス2024への出展

[5月25日～26日：イオンレイクタウン(越谷市)]

越谷市、イオンレイクタウンなどが主催するレイクタウン防災フェス 2024 に参加し、はがれにくい絆創膏の貼り方体験や救護車両・救護物資の展示、防災クイズ、赤十字ビーズブローチの作製、ステージでのPR などを行った。

#### イ 各種イベント出展(救急法体験、資機材展示、着せ替え体験等)

日時	イベント名	場所
6月2日	日本赤十字看護大学さいたま看護学部プリムローズ祭	日本赤十字看護大学大宮キャンパス
7月6日	県庁七夕フェスティバル	県庁(さいたま市浦和区)
7月21日	いのちを守る体験教室～Join 赤十字！～	イオンモール川口
10月12日	キッズわくわくワーク	三郷ハウジングステージ
11月9日	防災 EXPO	イオンモール春日部
11月14日	さいたま市防災フェア	イオンモール浦和美園
11月16日	埼玉メディカルラリー	さいたま赤十字病院前ベデストリアンデッキ付
11月24日	いのちを守る体験教室～Join 赤十字！～	イオンモール羽生
12月14日	みんなの防災まつり in レッズランド	レッズランド
2月2日	イオンモール川口「防災 FES」	イオンモール川口

#### ウ 浦和レッズダイヤモンドズとの協定

令和6年7月20日に「健康に暮らせる豊かな地域社会づくり活動」を推進・発展させることを目的に献血や防災など赤十字が展開する各種事業について相互連携による活動を展開することとして、Jリーグ浦和レッドダイヤモンドズとパートナーシップ協定を締結。協定締結日同日には埼玉スタジアム2002において大型ビジョンでのCM放映や、Jリーグが展開する「#命つなぐアクション」に関連した救急法体験ブースを出展し、多くのサポーターに参加いただいた。

また、2024年台湾東部沖地震救援金、令和6年能登半島大雨災害義援金を当支部が受領した。



エ 第67回殉職救護員追悼式の開催[5月21日:日本赤十字社埼玉県支部]

先の大戦(第2次世界大戦)において殉職された32名の赤十字救護員の御霊に対し、日本赤十字社看護師同方会埼玉県支部との共催で追悼式を開催した。当日は戦時救護の史料展も同時に開催し、ご遺族、看護学生、関係者の計154人が出席した。

## (2) テレビ・新聞等での広告

赤十字会員増強運動月間や防災啓発などを中心に、テレビでスポットCMを以下のとおり放送した。

地元新聞紙をはじめ、市町村広報紙に事業の紹介を掲載した。

広報媒体	回数等	備 考
テレビ埼玉	30回	5月 15秒:30回
埼玉新聞	2回	5月、9月

また、以下のとおり企業・団体等が設置するデジタルサイネージで動画を放映し、赤十字活動の普及に努めた。

設置場所	期間	放映内容
イオンモール川口	7月21日	年間ビジュアル
イオンモール川口	12月1日～12月25日	海外たすけあい
武蔵一宮氷川神社	12月31日～1月5日	年間ビジュアル
イオンモール川口	3月1日～3月31日	Action防災・減災

## (3) 印刷物等の広報資材の作製、配布

名称	作製目的・主な内容	主な配布(視聴)対象
活動資金募集用チラシ (各戸配布用・自治会、町内会回覧用)	赤十字活動のPRと会員募集 (914,000部)	一般、地区・分区
振込用紙付きリーフレット	赤十字活動のPRと会員募集 (50,000部)	一般
活動紹介用パンフレット 「赤十字のしくみと活動」	赤十字活動のPRと会員募集 (400部) ※本社作製	地区・分区、奉仕団、 赤十字職員
特別活動資金募集用チラシ	赤十字活動のPRと会員募集 (4,000部)	一般
赤十字運動PRポスター	赤十字活動のPRと会員募集 (14,600枚)※本社作製	地区・分区、管内施設他
プチタオル	会員募集・イベント配布など (作製2,000枚)	一般
クリアファイル	会員募集・イベント配布など (作製12,500枚)	一般
ボールペン	会員募集など (作製2,750本)	一般
ポケットティッシュ	会員募集・イベント配布など (作製31,000個)	一般
カットバン	会員募集・イベント配布など (作製10,000個)	一般
日赤さいたま クロスコムブック	埼玉県支部広報誌 34,000部 (年2回発行 7月、12月)	一般、赤十字会員、赤十字 ボランティア、赤十字 職員、地区・分区他
赤十字NEWS	日本赤十字社広報紙 (4,100部) ※本社作製	一般、赤十字会員、赤十字 ボランティア、地区・分 区、地域奉仕団委員長他
活動紹介DVD	日本赤十字社活動紹介DVD 「赤十字この一年 令和5年度」 データを全地区・分区に提供	地区・分区、管内施設他 ※関係先へ貸出可能

支部紹介パンフレット 「埼玉の赤十字」	赤十字活動のPRと会員募集 (43,500部)	一般、奉仕団、地区・分 区 ほか
------------------------	----------------------------	---------------------

その他の配布資料：

- 赤十字講習受講者に、赤十字事業紹介リーフレットを配布した。
- 日本郵便株式会社と連携し、埼玉県内の郵便局に遺贈・相続財産寄付ポスターを掲示し、振込用紙付きリーフレットを配架した。
- 領収書発送時に、「活動資金協力御礼チラシ」や「事業紹介チラシ」などを同封し、赤十字活動の周知に努めた。
- 地区区分を通じて、自治会・町会などの県民に、「赤十字活動報告チラシ」を配布・掲示し、赤十字の活動資金に協力いただいている方々に対し、赤十字活動の報告を行った。
- 令和6年「NHK海外たすけあい」に関し、さいたま放送局における寄付協力者に対して赤十字国際活動(紛争等による避難民への支援や保健医療衛生向上のための活動など)の紹介リーフレット及び「NHK海外たすけあい」協力依頼文書を送付した。

#### (4) その他の広報

##### ア 支部ホームページ

赤十字活動の動きを支援者に伝えるため、最新の情報を掲載した。

##### イ SNSによるPR

災害対応や実施事業の報告のほか、生活に役立つ情報を発信し、身近なところにある赤十字活動をPRする無償のツールとしてSNSを活用した。X(旧Twitter)・Instagram・Facebookを利用し、支部の動きを随時発信した。結果、本年度は情報が届いた人数を示すリーチ数が106,955リーチと、多くの方に伝わる広報を実現した。(※Xについてはリーチ数の閲覧が現プランでできないことから、Instagram、Facebookのみのリーチ数の合計であること。)

##### ウ YouTubeチャンネルによるPR

インターネット上の動画配信サービス「YouTube」を活用し、救護訓練の様子や暮らしに役立つ講習普及関連の動画を制作・配信した。(令和6年度累計再生回数 134,386回再生)

##### エ パブリシティの強化

年間を通じて積極的なプレスリリースを行った。リリース件数は18件、リリースからの露出はテレビ14件、ラジオ2件、新聞29件、ネット媒体4件。

このほか、多数の素材提供・取材依頼・出演依頼があり、年度を通じて70件の露出となった。

##### オ 職場体験の受入

中学生の勤労観、職業観をはぐくみ、学ぶことの意義を考えることをねらいとして、教育委員会および各学校からの依頼により受入れている。受入れ期間は3日間で、救護・講習・青少年赤十字・ボランティア・血液などの各事業を体験する。

(令和6年度受入校)5校23人

・さいたま市立白幡中学校 ・さいたま市立大谷場中学校 ・さいたま市立土合中学校  
・浦和実業学園中学校 ・さいたま市立木崎中学校

#### カ その他

- 赤十字運動月間中(5月1日～31日)に、JR浦和駅にご協力いただき、赤十字活動のPRポスター を掲示した。
- 地区・分区にて懸垂幕を掲げPRを行った。[5月]
- 年間を通じて、市町村及び防災関係機関等が主催するイベント、防災訓練等に参加し、災害救護活動パネルや救援物資等の展示、各種広報資材の配布等を行い、赤十字思想の普及啓発に努めた。
- 赤十字会員増強運動における地区・分区の会議・説明会等に支部職員の派遣を行った。
- 職員の広報力向上のため、読売新聞およびテレビ埼玉から外部講師を招いた広報研修会を実施したほか、広報担当者が講師となった内部のスキルアップ研修を行い、職場の広報力向上を図った。
- 誤った赤十字標章の使用に関する通報に対しては、事業者にジュネーブ条約および国内法についての理解を求めた上で、マークの差し替えなど適正な運用を依頼する対応をとった。

## 11 会員増強運動

令和6年度の支部事業の財源となる「会員の増強」及び「活動資金の増収」については、5月を強化月間として、「赤十字会員増強運動」を展開し、その拡大・充実に努めた。

地区長・分区長をはじめ、事務委員等関係職員、協賛委員、自治会・町内会の役員、赤十字奉仕団、日本赤十字社埼玉県有功会等の積極的な協力に支えられ、実施することができた。

### (1) 活動資金募集実績

令和6年度は、一般社資530,000,000円、法人社資28,000,000円、合計558,000,000円を目標額として、この達成に努力した結果、収納実績額672,819,482円、達成率120.6%となった。

〔令和7年3月31日現在〕

		件数	金額
一般社資収入	支部扱い	12,086件	260,366,708円
	地区分区扱い	2,932件	326,234,229円
	小計	15,018件	586,600,937円
法人社資収入	支部扱い	1,324件	58,596,150円
	地区分区扱い	1,137件	27,622,395円
	小計	2,461件	86,218,545円
合計		17,479件	672,819,482円

### (2) 会員数伸長状況(過去5年間)

〔令和7年3月31日現在〕 (単位:人・社)

区分 年度	会員数(2,000円以上)			
	個人・団体	法人	合計	増加率
令和6年度	7,833	2,090	9,923	4.1%
令和5年度	7,544	1,984	9,528	16.6%
令和4年度	6,271	1,895	8,166	▲7.5%
令和3年度	6,643	2,189	8,832	8.0%
令和2年度	5,991	2,184	8,175	-

### (3) 活動資金募集実績額伸長状況(過去5年間)

項目 年度	自治会・町会等		特別社資(個人・団体・法人)		合計	
	金額	伸長率	金額	伸長率	金額	伸長率
令和6年度	313,550,669円	96.0%	359,268,813円	71.3%	672,819,482円	81.0%
令和5年度	326,523,490円	96.7%	504,051,310円	150.0%	830,574,800円	121.2%
令和4年度	337,573,761円	99.1%	347,792,600円	76.3%	685,366,361円	86.0%
令和3年度	340,489,680円	100.2%	455,570,826円	154.5%	796,060,506円	125.5%
令和2年度	339,734,185円	91.9%	294,848,677円	148.4%	634,582,862円	111.6%

#### (4) 指定事業活動資金・特定寄付金

区分		目標額	実績額	達成率	件数
個人	指定事業活動資金	38,000,000円	38,000,000円	100.0%	52件
法人		32,000,000円	32,000,000円	100.0%	30件
計		70,000,000円	70,000,000円	100.0%	82件

#### (5) 指定事業活動資金による事業

##### ア 個人指定事業社資

総務大臣の承認を得て行う個人に対する「指定事業社資」の募集は、52件 38,000,000円(上記(4)参照)の成果をあげた。

この事業資金を基に実施した事業の実績は次のとおりである。

使途内訳	金額	使途内訳	金額
災害救護設備の整備	22,256,000円	災害救護物資の整備	3,608,000円
採血受入機関の整備	0円	救急医療体制の整備	10,000,000円
支部国際活動基金積立金	0円	募集事務費	2,136,000円

##### イ 法人指定事業社資

財務大臣の承認を得て行う特別事業の財源であり、法人(会社等)に対する「指定事業社資」の募集は、30件 32,000,000円(上記(4)参照)のとおりである。

この事業資金を基に実施した事業の実績は次のとおりである。

使途内訳	金額
災害救護設備の整備	30,194,000円
社資募集事務費	1,806,000円

#### (6) 施設使途指定寄付金実績

使途内訳	件数	金額
さいたま赤十字病院	21件	10,695,000円
小川赤十字病院	3件	850,000円
深谷赤十字病院	8件	969,271円
小川ひなた荘	1件	100,000円
彩華園	2件	130,000円
埼玉県赤十字血液センター	1件	100,000円

## (7) 地区・分区担当職員を対象とした研修会等の開催

### ア 地区・分区新任事務委員研修会 [4月12日:Zoomによるオンライン開催]

WEB会議ツール「Zoom」を使用し、オンライン形式にて開催した。

#### <内容>

- 令和6年度埼玉県支部組織図
- 地区・分区への依頼事項等
- 令和6年度事業計画書
- 中期事業計画
- 赤十字奉仕団について
- 青少年赤十字について
- 令和6年度赤十字会員増強運動
- 活動資金の取り扱い及び地区分区交付金について
- 義援金・救援金について
- 災害救護活動等について
- 赤十字救急法等講習事業について

※赤十字担当職員の手引(改訂版)はデータ交付。赤十字の仕組みと活動(令和6年度版冊子)については事前に配付。

### イ 地区・分区事務担当者研修会

集合形式(会場:日本赤十字社埼玉県支部)とオンライン形式(WEB会議ツール「Zoom」を使用)によるハイブリット形式にて開催した。

赤十字事業の理解・推進及び赤十字業務に関する情報共有を図り、事業の一層の理解と協力を得ることを目的とし、グループ分けの機能(ブレイクアウトルーム)により、グループごとに分かれて報告・発表を行い、情報交換や地区・分区の取組の共有を行った。

また、防災セミナー「ひなんじょ たいけん」を実際に体験してもらい、自治会等での実施など、地域での自主防災力向上などに寄与した。

#### <研修内容>

- ① 研修事項
  - 4グループに分かれて情報共有(ブレイクアウトルーム)
  - 全体共有
  - 地区・分区の取り組み事例報告(川口市地区、横瀬町分区)
- ② 連絡事項
- ③ 質疑応答

### ウ 地区・分区業務主管課長会議 [1月30日:Zoomによるオンライン開催]

WEB会議ツール「Zoom」を使用し、オンライン形式にて開催した。

#### <会議内容>

- ① 令和年度支部事業実施状況について
- ② 令和6年度活動資金募集状況について
- ③ 令和7年度支部事業計画及び予算について(案)
- ④ 令和7年度活動資金募集目標額(案)について
- ⑤ 連絡事項

(8) 赤十字会員増強運動地区会議(説明会)への職員派遣 (計21地区、27会場)

地区名	行事名	会場	派遣 職員数
草加市地区	草加市地区活動資金募集説明会	草加市立高砂コミュニティセンター	1人
さいたま市 地区本部	さいたま市自治会連合会理事会 さいたま市地区本部運営協議会	浦和コミュニティセンター 日本赤十字社埼玉県支部	1人 2人
深谷市地区	令和6年度深谷市地区運営協議会 深谷市地区赤十字活動資金募集会議	深谷市ボランティア交流センター 上柴公民館	1人 1人
所沢市地区	令和6年度所沢市自治連合会会長会 令和6年度松井地区自治連合会 令和6年度富岡地区自治連合会	所沢市役所 松井まちづくりセンター 富岡まちづくりセンター	1人 1人 1人
越谷市地区	令和6年度赤十字会員増強運動説明会	越谷市中央市民会館	1人
春日部市地区	令和6年度 日本赤十字社活動資金・社会福祉協議会 会員募集・緑の募金 合同説明会	庄和市民センター	1人
熊谷市地区	令和6年度赤十字会員増強運動会議	熊谷市商工会館	2人
八潮市地区	令和6年度赤十字会員増強運動説明会	八潮メセナ	1人
羽生市地区	令和6年度赤十字社活動資金募集説明会	羽生市役所	1人
さいたま市 南区地区	令和6年度さいたま市南区地区運営協議会	南区役所	1人
ふじみ野市地区	令和6年度日本赤十字社会員増強運動説明会	ふじみ野市サービスセンター ホール	1人
さいたま市 見沼区地区	さいたま市見沼区自治会連合会理事会 さいたま市見沼区運営協議会	さいたま市見沼区役所 さいたま市見沼区役所	1人 1人
志木市地区	志木市地区日本赤十字社活動資金募集説明会	志木市総合福祉センターホ ール	1人
和光市地区	令和6年度日本赤十字社埼玉県支部事業資金 募集説明会	和光市福祉総合会館	1人
さいたま市 大宮区地区	さいたま市大宮区地区運営協議会	大宮区役所	1人
三芳町	新任正副区長説明会 令和6年度第1回三芳町区長会(委嘱式)	三芳町役場 三芳町役場	1人
鴻巣市地区	鴻巣市自治会連合会定期総会	鴻巣市役所	1人
朝霞市地区	令和6年度日本赤十字社活動資金募集説明会	朝霞市総合福祉センター	1人
戸田市地区	令和6年度日本赤十字社活動資金募集説明会	戸田市役所	1人
東松山市地区	自治会連合会	松山市民活動センター	1人
川口市地区	福祉大会	川口市民ホール	1人

## (9) 様々な方法による活動資金募集の強化

### ア ダイレクトメールの強化

- ① 本社が契約したデータ会社(ユーソナー)のリストを利用して、企業代表者・業界・業種・決算月などを選定してのダイレクトメールの送付を実施。
- ② クレジットカード会社の会員データにダイレクトメールの送付を実施。
- ③ 義援金・救済金・海外たすけあい協力者(本社提供データ)へのダイレクトメール送付を実施。
- ④ もう少しで銀色有功章・金色有功章に届く会員へのダイレクトメール送付を実施。
- ⑤ ご協力いただいた方や奉仕団委員長などにサンクスレターを送付。

### イ 活動資金用募金箱の設置の推進

県内法人等に向け、活動資金用募金箱の設置を推進し、募金箱を新規に2件設置した。

### ウ 県内の赤十字支援型自動販売機設置の推進

コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社、東京キリンビバレッジサービス株式会社、アサヒ飲料販売株式会社、株式会社ジャパンビバレッジホールディングス、株式会社伊藤園、FVジャパン株式会社、株式会社八洋、株式会社ユニマツライフ、サントリービバレッジサービス株式会社、ダイドードリンコ株式会社、イオンディライト株式会社、大栄不動産株式会社、北関東ペプシコーラ販売株式会社及び株式会社サンエーの協力を得て普及を推進し、延104台(新規4台)の設置となった

(令和6年度実績額 1,830,029円)。

※赤十字支援型自動販売機:売上の一部を赤十字活動資金として寄付するシステム。

### エ リサイクル寄付「きしゃぼん」の普及・推進

不要になった本や貴金属、ゲームなどの買い取り額が赤十字活動資金となる「きしゃぼん」を、地区・分区や有功会員等に周知し、寄付方法の周知に努めた。

(令和6年度実績額 1,438,508円)

### オ SDGsを活用した企業との連携を強化

埼玉県SDGsパートナー登録を継続し、企業との連携した活動資金募集の強化を実施した。

### カ 遺贈相続寄付強化の取り組み

年々相談件数の増える遺贈相続寄付に対応するため、埼玉司法書士会及び日本郵便と連携を推進している。埼玉司法書士会とは遺贈書作成にかかる業務連携を締結した。

### キ 私募債寄付の強化

埼玉りそな銀行、武蔵野銀行、第四北越銀行、埼玉県信用金庫から私募債寄付をお寄せいただき、支援先に埼玉県支部を選定いただいた法人には、感謝状を贈呈した。

(令和6年度実績額 1,199,000円)



(10)その他

ア 相続財産寄付 3 件 15,000,000円

イ 遺贈寄付 0 件

ウ その他の社資募集

銀行口座自動振替	17,727,500円
クレジットカード	41,319,742円

## 12 日本赤十字社埼玉県有功会

日本赤十字社埼玉県有功会は、昭和47年5月に結成され、現在374人（令和7年3月31日現在）の会員を擁し、会員相互の親睦を図るとともに、各般にわたる支部事業推進の基盤となる財政面での支援を行っている。

令和6年度に実施した事業は次のとおりである。

### (1) 特別活動資金募集に対する協力（過去5年間） ※使途指定寄付を含む

年度 \ 項目	件数	金額
令和6年度	387件	44,278,116円
令和5年度	354件	63,268,986円
令和4年度	336件	35,672,223円
令和3年度	349件	30,950,666円
令和2年度	289件	28,522,741円

### (2) 事業等

ア 常任委員会［令和6年5月24日（金）：日本赤十字社埼玉県支部］

- 内 容：①令和5年度事業報告及び収支決算報告について  
 ②令和6年度事業計画（案）及び収支予算（案）について  
 ③令和6年度日本赤十字社埼玉県有功会役員の選出について  
 ④第53回日本赤十字社埼玉県有功会総会について  
 ⑤国内日帰り研修について

イ 総会［令和6年6月12日：ホテルプリランテ武蔵野（さいたま市中央区）］

<内容>

#### 第1部 総会

- ① 令和5年度事業報告及び収支決算報告について  
 ② 令和6年度事業計画（案）及び収支予算（案）について  
 ③ 役員の改選について

#### 第2部 講演

講演者 講演師 神田すみれ 氏 演 題 講演「渋谷栄一」

#### 第3部 懇親会

ウ 新春のつどい［令和7年1月14日：ホテルプリランテ武蔵野］

<内容>

#### 開 会

- ①挨拶 日本赤十字社埼玉県有功会会長 利根 忠博  
 ②祝 辞 日本赤十字社埼玉県支部長 大野 元裕  
 ③記念品贈呈 旭日小綬章 神田博一

#### 第1部 アトラクション

講演者 落語家 古今亭伝輔 氏

#### 第2部 懇親会

エ 令和6年度日赤紺綬・有功会会長協議会総会 [11月6～7日:岩手県盛岡市]

オ 令和6年度有功会国内日帰り研修[10月22日:日本赤十字社本社・そなエリア東京見学]

カ 殉職救護員追悼式への供花

キ 令和6年度「NHK海外たすけあい」への協力

ク 慶弔

叙勲褒章受章者への記念品の贈呈、他界された名の遺徳を偲び、霊前に弔意を表した。

### (3) 組織等

ア 主な役員 (令和7年3月31日現在)

会長	利根 忠博	
副会長	西島 昭三	田中 憲次郎
会計	中村 昭作	小野寺 貫一
監事	牛島 和子	三浦 修
幹事	森尾 博之	

他常任委員10名

イ 支会 (令和7年3月31日現在)

支会名	結成年月日	会員数	支会名	結成年月日	会員数
所沢市支会	S53.3.13	休会中	蕨市支会	S53.3.31	休会中
秩父市支会	S53.4.17	休会中	川口市支会	S53.7.14	休会中
上尾市支会	S54.3.17	32名	東松山市支会	S54.6.12	休会中
深谷市支会	S59.4. 1	43名			

## 13 評議員会

### (1) 評議員会の開催

令和6年度評議員会を次のとおり実施した。

#### ア 第1回 [令和6年5月9日～5月22日:文書審議]

第1号議案 副支部長の退任に伴う選任に関する件

#### イ 第2回 [令和6年6月6日]

第1号議案 令和5年度 日本赤十字社埼玉県支部事業報告及び一般会計歳入歳出決算に関する件

第2号議案 令和5年度 医療施設特別会計歳入歳出決算に関する件

(さいたま・小川・深谷各赤十字病院)

第3号議案 令和5年度 社会福祉施設特別会計歳入歳出決算に関する件

(特別養護老人ホーム小川ひなた荘・彩華園)

#### ウ 第3回 [令和7年2月6日]

第1号議案 令和7年度 日本赤十字社埼玉県支部事業計画(案)及び一般会計歳入歳出予算(案)に関する件

第2号議案 令和7年度 医療施設特別会計歳入歳出予算(案)に関する件

(さいたま・小川・深谷各赤十字病院)

第3号議案 令和7年度 社会福祉施設特別会計歳入歳出予算(案)に関する件

(特別養護老人ホーム小川ひなた荘・彩華園)

第4号議案 日本赤十字社 代議員の選出に関する件

第5号議案 日本赤十字社埼玉県支部 監査委員の選出に関する件

## Ⅱ 会計報告

### 1 一般会計

#### (1) 一般会計歳入歳出決算書

ア 埼玉県支部

歳入		歳出	
科目(項)	金額	科目(項)	金額
社資収入	672,819,482円	災害救護事業費	65,102,799円
委託金等収入	13,962,777	社会活動費	104,033,154
補助金及び交付金収入	19,246,538	国際活動費	2,271,851
災害義援金預り金収入	0	指定事業地方振興費	38,000,000
繰入金収入	47,000,000	地区分区交付金支出	51,145,151
貸付金償還金収入	200,000,000	社業振興費	75,403,331
資産収入	9,271,119	基盤整備交付金・補助金支出	49,288,271
雑収入	124,936,865	積立金支出	324,420,086
前年度繰越金		総務管理費	96,683,518
		資産取得及び資産管理費	8,286,527
		本社送納金支出	90,422,922
歳入合計	1,044,936,781	歳出合計	905,057,610
		歳入歳出差引残額 (翌年度繰越金)	139,879,171

## 2 特別会計

### (1)医療施設特別会計歳入歳出決算書

ア さいたま赤十字病院

(ア)収益的収入及び支出

収入		支出	
科目(項)	金額	科目(項)	金額
医業収益	33,332,765,463円	医業費用	32,095,281,766円
医業外収益	1,268,042,264	医業外費用	254,401,745
医療社会事業収益	643,000	医療奉仕費用	262,812,970
付帯事業収益	0	付帯事業費用	0
特別利益	141,113	特別損失	4,980,764
		法人税等	112,881,316
計	34,601,591,840	計	32,730,358,561
収入支出差引額	1,871,233,279		

(イ)資本的収入及び支出

収入		支出	
科目(項)	金額	科目(項)	金額
固定負債	287,510,022円	固定資産	1,052,999,549円
資産売却収入	0	借入金等償還	930,081,955
その他資本収入	1,695,571,482		
計	1,983,081,504	計	1,983,081,504
収入支出差引額	0		

イ 小川赤十字病院

(ア)収益的収入及び支出

収入		支出	
科目(項)	金額	科目(項)	金額
医業収益	4,912,248,586円	医業費用	5,002,010,425円
医業外収益	221,603,381	医業外費用	49,802,565
医療社会事業収益	1,528,990	医療奉仕費用	113,112,157
付帯事業収益	55,126,276	付帯事業費用	63,676,921
特別利益	618,250	特別損失	350,832
		法人税等	0
計	5,191,125,483	計	5,228,952,900
収入支出差引額	-37,827,417		

(イ)資本的収入及び支出

歳入		歳出	
科目(項)	金額	科目(項)	金額
固定負債	1,120,240円	固定資産	38,971,908円
資産売却収入	0	借入金等償還	194,633,933
その他資本収入	232,485,601		
計	233,605,841	計	233,605,841
収入支出差引額	0		

深谷赤十字病院

(ア)収益的收入及び支出

歳入		歳出	
科目(項)	金額	科目(項)	金額
医業収益	15,130,837,436円	医業費用	14,442,710,558円
医業外収益	513,860,684	医業外費用	27,667,810
医療社会事業収益	2,445,809	医療奉仕費用	122,842,318
付帯事業収益	46,119,261	付帯事業費用	55,805,965
特別利益	428,004	特別損失	6,269,104
		法人税等	763,854
計	15,693,691,194	計	14,656,059,609
収入支出差引額	1,037,631,585		

(イ)資本的收入及び支出

歳入		歳出	
科目(項)	金額	科目(項)	金額
固定負債	12,737,592円	固定資産	421,186,348円
資産売却収入	0	借入金等償還	16,189,134
その他資本収入	424,637,890		
計	437,375,482	計	437,375,482
収入支出差引額	0		



## (2)社会福祉施設特別会計歳入歳出決算書

### ア 特別養護老人ホーム小川ひなた荘

収入		支出	
科目(項)	金額	科目(項)	金額
事業活動による収入		事業活動による支出	
介護保険事業収入	242,212,315円	人件費支出	224,182,248円
経常経費寄附金収入	0	事業費支出	43,705,828
その他の収入	1,166,064	事務費支出	16,902,696
		支払利息支出	28,192
		その他支出	0
施設整備等による収入		施設整備等による支出	
固定資産売却収入	30,000	固定資産取得支出	17,955,637
施設整備等補助金収入	1,414,000	固定資産除却、廃棄支出	540
		ファイナンス・リース債務の 返済支出	963,128
その他の活動による収入		その他の活動による支出	
他会計繰入金収入	18,833,480	その他の活動による支出	8,608,878
その他の活動による収入	45,552,300		
前期末支払資金残高	54,125,614		
計	363,333,773	計	312,347,147
収入支出差引額	50,986,626		

### イ 特別養護老人ホーム彩華園

収入		支出	
科目(項)	金額	科目(項)	金額
事業活動による収入		事業活動による支出	
介護保険事業収入	484,124,257円	人件費支出	348,840,883円
経常経費寄附金収入	60,000	事業費支出	71,975,826
その他の収入	392,109	事務費支出	72,382,803
		支払利息支出	37,486
施設整備等による収入		施設整備等による支出	
固定資産売却収入	0	固定資産取得支出	3,065,300
施設整備等補助金収入	0	ファイナンス・リース債務の 返済支出	1,163,313
その他の活動による収入		その他の活動による支出	
積立資産取崩し収入	0	その他の活動による支出	15,315,492
他会計繰入金収入	12,344,950		
その他の活動による収入	0		
前期末支払資金残高	66,396,202		
計	563,317,518	計	512,781,103
収入支出差引額	50,536,415		

※運営費として10,469,000円助成

### Ⅲ 資 料

#### 1 埼玉県支部役職員名簿

##### (1) 支部役職員

(令和7年3月31日現在)

役職名	氏名	主な公職
支 部 長	大野 元裕	埼玉県知事
副支部長	欠 井上 健次 細野 正	埼玉県市長会会長 埼玉県町村会会長・毛呂山町長 埼玉県福祉部長
監査委員	西島 昭三 小山 彰	元日本赤十字社埼玉県支部副支部長 公認会計士
参 与	鈴木 康之 草野 敏行 山口 達也 岡地 哲也	埼玉県福祉部福祉政策課長 埼玉県福祉部高齢者福祉課長 埼玉県保健医療部医療整備課長 埼玉県保健医療部薬務課長

##### (2) 支部職員

(令和7年3月31日現在)

役職名	氏名	主な職務
事務局長	森尾 博之	事務局統括業務
事務局次長	欠	事務局長補佐
総務部	総務部長	椎名 泰久
	総務課長	*部長兼務
	企画財務課長	梅澤 典弘
	振興課長	山本 寛幸
事業部	事業部長	永瀬 公彦
	青少年・ボランティア課長	*部長兼務
	救護・講習課長	村山 卓也

##### (3) 本社代議員

(令和7年3月31日現在)

役職名	氏名	主な公職
代議員	田中 憲次郎 関根 正昌 利根 忠博 小野寺 貫一 黒瀬 節子 木曾 てる子	会社役員 会社役員 (一社)埼玉県経営者協会 名誉会長・日本赤十字社理事(R3.4.1～) 会社役員 赤十字奉仕団埼玉県支部委員会委員長 赤十字奉仕団 支部指導講師

## (4) 評議員

(令和7年3月31日現在)

氏名	主な公職	氏名	主な公職
新井 茂	植水地区社会福祉協議会会長	並木 傑	新座市長
嶋村 豊	大砂土地区社会福祉協議会会長	小野 克典	桶川市長
松本 敏雄	さいたま市自治会連合会会長	梅田 修一	久喜市長
村田 博	大砂土東地区社会福祉協議会会長	三宮 幸雄	北本市長
吉野 喜八	さいたま市中央区自治会連合会会長	遠藤 雅之	八潮市健康福祉部長
湯井 圓三郎	大久保地区自治会連合会会長	星野 光弘	富士見市長
石井 桂太郎	さいたま市浦和区自治会連合会副会長	木津 雅晟	三郷市長
欠	さいたま市南区	山口 京子	蓮田市長
鈴木 甫	さいたま市緑区尾間木地区自治会連合会会長	石川 清	坂戸市長
三次 宣夫	さいたま市岩槻区自治会連合会会長	木村 純夫	幸手市長
後藤 徳子	川越市社会福祉協議会事務局長	齊藤 芳久	鶴ヶ島市長
新井 郁江	川越市福祉部長	谷ヶ崎 照雄	日高市長
堀口 雅弘	熊谷市福祉部長	伴 茂樹	吉川市こども福祉部長
森 朝哉	川口市福祉部長	高畑 博	ふじみ野市長
牛田 洋子	元日本赤十字社埼玉県有功会川口市支会監事	藤井 栄一郎	白岡市長
鴨田 和彦	行田市社会福祉協議会常務理事兼事務局長	大島 清	伊奈町長
北堀 篤	秩父市長	中野 松夫	宮代町社会福祉協議会会長
前田 広子	所沢市福祉部長	窪田 裕之	杉戸町長
岡田 茂穂	会社役員	鈴木 勝	松伏町長
新井 重治	飯能市長	林 伊佐雄	三芳町長
正能 好子	加須市社会福祉協議会 常務理事兼事務局長	小川 知也	鳩山町長
木村 登志男	本庄市社会福祉協議会理事	高野 貞宜	東秩父村長
田嶋 靖洋	東松山市健康福祉部長	森 真太郎	小鹿野町長
伊澤 秀雄	春日部市自治会連合会会長	山下 博一	上里町長
昔農 久美子	狭山市福祉部長	矢部 吉春	寄居町社会福祉協議会常務理事
塚本 恵	羽生市民福祉部長・羽生市社会福祉協議会常務理事鴻巣市健康福祉部長	清水 勇人	さいたま市長
木村 勝美	鴻巣市健康福祉部長	村田 俊彦	団体役員
小島 進	深谷市長	斉之平 伸一	団体役員
石川 孝之	上尾市社会福祉協議会事務局長	吉川 尚彦	埼玉県生活協同組合連合会 会長理事
大熊 博之	草加市福祉部長	高橋 好次郎	埼玉県青少年赤十字賛助奉仕団 委員長
小田 大作	越谷市福祉部長	田口 誠	会社役員
杉本 昭彦	越谷市社会福祉協議会会長	平本 一郎	会社役員
頼高 英雄	蕨市長	長谷 英里子	団体役員
菅原 文仁	戸田市長	金子 直史	埼玉県社会福祉協議会副会長
杉島 理一郎	入間市長	寺田 治子	埼玉県民生委員・児童委員協議会会長
松尾 哲	朝霞市社会福祉協議会会長	二重作 正次	会社役員
中村 修	志木市福祉部長	三友 登代	赤十字奉仕団埼玉県支部委員会 副委員長
柴崎 光子	和光市長		

定員数75名

## 2 災害救護資材配備状況

### (1) 災害救援車両

IBOXタイプ(商用車)	
地区・分区(2地区・分区)	鴻巣市地区、神川町分区

### (2) 地区分区向け災害救護装備・機器(3カ年計画:3年次分)配備先と数量一覧

	地区・分区名	品名	数量
1	さいたま市地区本部	LED ランタン	2
2	さいたま市西区地区	ブルゾン(リバーシブルタイプ)	5
3	さいたま市北区地区	ブルゾン(リバーシブルタイプ)	2
		ブルゾン(春夏用)	2
4	さいたま市大宮区地区	スポットクーラー	2
		大型扇風機	1
5	さいたま市見沼区地区	ポータブル蓄電池・ソーラーパネルセット	4
6	さいたま市中央区地区	手回し充電式防災ラジオ	20
7	さいたま市桜区地区	スポットクーラー	2
8	さいたま市浦和区地区	LPガス発電機・コードリールセット	1
		スポットクーラー	1
9	さいたま市南区地区	LED ランタン	1
		LPガス発電機・コードリールセット	1
		プライベートテント	2
		大型扇風機	1
10	さいたま市緑区地区	ブルゾン(リバーシブルタイプ)	1
		軽量折たたみ式テント	1
		手回し充電式防災ラジオ	1
		中型救急箱(中身含む)	1
11	さいたま市岩槻区地区	ポータブル蓄電池・ソーラーパネルセット	3
12	川越市地区	ブルゾン(リバーシブルタイプ)	2
		大型扇風機	14
13	熊谷市地区	LED ランタン	4
		ブルゾン(リバーシブルタイプ)	3
		車椅子	2
		手回し充電式防災ラジオ	1
		中型救急箱(中身含む)	3
14	川口市地区	ポータブル蓄電池・ソーラーパネルセット	5
		手回し充電式防災ラジオ	3
15	行田市地区	ブルゾン(リバーシブルタイプ)	3
		ポータブル蓄電池・ソーラーパネルセット	1
16	秩父市地区	大型扇風機	1
		中型救急箱(中身のみ)【詰め替え品一式】	5

17	所沢市地区	手回し充電式防災ラジオ	30
18	飯能市地区	ハンズフリー拡声器	1
		手回し充電式防災ラジオ	2
		中型救急箱(中身のみ)【詰め替え品一式】	3
19	加須市地区	ブルゾン(リバーシブルタイプ)	6
		ブルゾン(春夏用)	6
		手回し充電式防災ラジオ	1
20	本庄市地区	ブルゾン(リバーシブルタイプ)	8
21	東松山市地区	LED ランタン	4
		ブルゾン(春夏用)	4
		中型救急箱(中身含む)	6
22	春日部市地区	スポットクーラー	1
		簡易ベッド	7
23	狭山市地区	LED ランタン	5
		ブルゾン(リバーシブルタイプ)	4
		ポータブル蓄電池・ソーラーパネルセット	1
24	羽生市地区	スポットクーラー	2
		ブルゾン(春夏用)	1
25	鴻巣市地区	ハンズフリー拡声器	2
		ポータブル蓄電池・ソーラーパネルセット	2
26	深谷市地区	保管庫	1
27	草加市地区	パーティーション	2
		プライベートテント	2
		簡易ベッド	6
		中型救急箱(中身含む)	2
28	越谷市地区	LPガス発電機・コードリールセット	2
29	蕨市地区	ハンズフリー拡声器	1
		プライベートテント	7
30	戸田市地区	スポットクーラー	1
		車椅子	2
		非常用糞尿処理セット	1
31	入間市地区	LED ランタン	1
		スポットクーラー	2
		簡易ベッド	1
32	朝霞市地区	ポータブル蓄電池・ソーラーパネルセット	1
		非常用糞尿処理セット	2
33	志木市地区	LPガス発電機・コードリールセット	1
		パーティーション	1
		プライベートテント	1
34	和光市地区	スポットクーラー	1
		ポータブル蓄電池・ソーラーパネルセット	1

		車椅子	1
35	新座市地区	プライベートテント	7
36	桶川市地区	ブルゾン(春夏用)	6
37	久喜市地区	LPガス発電機・コードリールセット	1
		ポータブル蓄電池・ソーラーパネルセット	1
38	北本市地区	ポータブル蓄電池・ソーラーパネルセット	2
		非常用糞尿処理セット	1
39	八潮市地区	軽量折たたみ式テント	1
40	富士見市地区	パーティーション	6
		防寒衣	3
41	三郷市地区	ポータブル蓄電池・ソーラーパネルセット	3
42	蓮田市地区	中型救急箱(中身のみ)【詰め替え品一式】	10
43	幸手市地区	ハンズフリー拡声器	1
		プライベートテント	1
		ブルゾン(リバーシブルタイプ)	1
		ポータブル蓄電池・ソーラーパネルセット	1
		大型扇風機	1
44	鶴ヶ島市地区	ポータブル蓄電池・ソーラーパネルセット	1
		車椅子	5
45	日高市地区	パーティーション	5
46	吉川市地区	ハンズフリー拡声器	6
		ブルゾン(春夏用)	2
		非常用糞尿処理セット	1
47	ふじみ野市地区	ブルゾン(リバーシブルタイプ)	4
		ポータブル蓄電池・ソーラーパネルセット	1
		中型救急箱(中身のみ)【詰め替え品一式】	1
		中型救急箱(中身含む)	1
48	白岡市地区	プライベートテント	5
		非常用糞尿処理セット	5
49	伊奈町分区	ポータブル蓄電池・ソーラーパネルセット	1
50	三芳町分区	LED ランタン	3
		パーティーション	2
		簡易ベッド	7
51	毛呂山町分区	パーティーション	4
		プライベートテント	2
		手回し充電式防災ラジオ	2
52	越生町分区	LED ランタン	2
		ポータブル蓄電池・ソーラーパネルセット	2
53	滑川町分区	ハンズフリー拡声器	1
		ブルゾン(春夏用)	14
		ポータブル蓄電池・ソーラーパネルセット	1

54	嵐山町分区	ポータブル蓄電池・ソーラーパネルセット	2
		簡易ベッド	2
55	小川町分区	スポットクーラー	1
		車椅子	1
56	川島町分区	ポータブル蓄電池・ソーラーパネルセット	1
		手回し充電式防災ラジオ	6
57	吉見町分区	スポットクーラー	1
		ハンズフリー拡声器	1
		ポータブル蓄電池・ソーラーパネルセット	1
58	鳩山町分区	軽量折たたみ式テント	1
		車椅子	1
59	ときがわ町分区	スポットクーラー	1
60	横瀬町分区	車椅子	4
		手回し充電式防災ラジオ	1
61	皆野町分区	ハンズフリー拡声器	2
		ブルゾン(春夏用)	10
		大型扇風機	1
62	長瀬町分区	スポットクーラー	1
		パーティション	2
63	小鹿野町分区	LED ランタン	2
		ブルゾン(リバーシブルタイプ)	5
		ブルゾン(春夏用)	5
		手回し充電式防災ラジオ	2
64	美里町分区	スポットクーラー	1
		ポータブル蓄電池・ソーラーパネルセット	1
65	神川町分区	ハンズフリー拡声器	3
		簡易ベッド	1
		車椅子	2
		中型救急箱(中身含む)	1
66	上里町分区	ブルゾン(リバーシブルタイプ)	5
		車椅子	1
		非常用糞尿処理セット	1
67	寄居町分区	プライベートテント	1
		ブルゾン(春夏用)	1
68	宮代町分区	LPガス発電機・コードリールセット	1
		車椅子	2
69	杉戸町分区	保管庫	1
70	松伏町分区	パーティション	7
71	西部地区	中型救急箱(中身のみ)【詰め替え品一式】	1
72	秩父地区	中型救急箱(中身のみ)【詰め替え品一式】	1
		非常用糞尿処理セット	1

### 3 救援物資・弔慰金内訳

#### (1) 小規模災害(火災等)

	地区・分区名	被災 世帯数	被災者数	布団	毛布	緊急 セット	弔慰金	
							人数	金額
1	さいたま市地区本部	0	0	0	0	0	0	0
2	さいたま市西区地区	5	7	4	4	5	0	0
3	さいたま市北区地区	0	0	0	0	0	5	110,000
4	さいたま市大宮区地区	3	3	0	2	1	0	0
5	さいたま市見沼区地区	3	6	4	4	0	1	30,000
6	さいたま市中央区地区	2	2	2	2	2	0	0
7	さいたま市桜区地区	2	4	2	4	3	3	60,000
8	さいたま市浦和区地区	0	0	0	0	0	0	0
9	さいたま市南区地区	1	4	4	4	1	1	20,000
10	さいたま市緑区地区	1	4	4	4	0	0	0
11	さいたま市岩槻区地区	0	0	0	0	0	0	0
12	川崎市地区	6	8	8	8	5	1	20,000
13	熊谷市地区	2	3	3	3	2	1	20,000
14	川口市地区	42	73	48	63	6	0	0
15	行田市地区	2	5	5	5	2	0	0
16	秩父市地区	2	6	6	6	3	0	0
17	所沢市地区	3	8	8	8	3	0	0
18	飯能市地区	0	0	0	0	0	0	0
19	加須市地区	6	12	12	12	6	1	20,000
20	本庄市地区	1	3	3	3	1	0	0
21	東松山市地区	0	0	0	0	0	0	0
22	春日部市地区	22	48	48	43	25	1	20,000
23	狭山市地区	2	3	0	0	2	0	0
24	羽生市地区	6	10	4	4	6	2	50,000
25	鴻巣市地区	3	7	2	3	3	1	20,000
26	深谷市地区	5	7	3	3	5	1	30,000
27	上尾市地区	17	26	22	24	17	1	20,000
28	草加市地区	0	0	0	0	0	0	0
29	越谷市地区	13	19	19	18	19	1	20,000
30	蕨市地区	0	0	0	0	0	0	0



31	戸田市地区	0	0	0	0	0	1	20,000
32	入間市地区	0	0	0	0	0	0	0
33	朝霞市地区	1	3	3	3	1	1	20,000
34	志木市地区	0	0	0	0	0	0	0
35	和光市地区	0	0	0	0	0	0	0
36	新座市地区	1	1	1	0	0	1	30,000
37	桶川市地区	1	1	1	1	1	0	0
38	久喜市地区	6	17	24	17	7	0	0
39	北本市地区	5	5	5	0	5	2	40,000
40	八潮市地区	0	0	0	0	0	0	0
41	富士見市地区	0	0	0	0	0	0	0
42	ふじみ野市地区	8	18	18	23	14	0	0
43	三郷市地区	3	5	5	5	3	1	20,000
44	蓮田市地区	3	5	5	5	3	0	0
45	坂戸市地区	0	0	0	0	0	2	40,000
46	幸手市地区	0	0	0	0	0	0	0
47	鶴ヶ島市地区	1	4	2	0	0	0	0
48	日高市地区	0	0	0	0	0	0	0
49	吉川市地区	2	4	3	3	2	0	0
50	白岡市地区	1	4	4	4	1	0	0
51	伊奈町分区	0	0	0	0	0	1	20,000
52	三芳町分区	2	4	4	4	2	0	0
53	毛呂山町分区	1	5	5	6	1	0	0
54	越生町分区	3	7	7	3	2	0	0
55	滑川町分区	0	0	0	0	0	0	0
56	嵐山町分区	1	1	1	1	0	3	70,000
57	小川町分区	0	0	0	0	0	0	0
58	ときがわ町分区	0	0	0	0	0	0	0
59	川島町分区	0	0	0	0	0	0	0
60	吉見町分区	3	6	3	3	3	0	0
61	鳩山町分区	0	0	0	0	0	0	0
62	横瀬町分区	0	0	0	0	0	0	0
63	皆野町分区	0	0	0	0	0	0	0
64	長瀬町分区	1	1	1	4	1	0	0
65	小鹿野町分区	1	2	2	2	1	0	0

66	東秩父村分区	0	0	0	0	0	0	0
67	美里町分区	0	0	0	0	0	0	0
68	神川町分区	0	0	0	0	0	0	0
69	上里町分区	2	5	7	5	2	0	0
70	寄居町分区	3	3	3	3	3	0	0
71	宮代町分区	0	0	0	0	0	0	0
72	杉戸町分区	9	9	5	6	4	0	0
73	松伏町分区	0	0	0	0	0	0	0
74	東部中央地区	0	0	0	0	0	0	0
75	西部地区	0	0	0	0	0	0	0
76	北部地区	0	0	0	0	0	0	0
77	秩父地区	0	0	0	0	0	0	0
合計		207	378	320	325	173	32	700,000

(2) ウクライナ人道危機

	地区・分区名	世帯数	人数	布団	毛布	緊急 セット
1	所沢市地区	1	1	1	1	0
2	行田市地区	3	6	6	6	3
合計		4	7	7	7	3

(3) 令和6年台風10号

	地区・分区名	世帯数	人数	布団	毛布	緊急 セット	タオル ケット	安眠 セット
1	上尾市地区	1 世帯以上	7	0	7	6	7	7
合計		1 世帯以上	7	0	7	6	7	7

#### 4 臨時救護実施状況

No.	行事名	実施日等	主催団体	会場	派遣 日数	派遣 者数	延べ 患者数
1	第16回大川杯ハンマー投げ競技会	4月6日	一般財団法人埼玉陸上競技協会	熊谷スポーツ文化公園投擲場	1	1	0
2	第16回大川杯ハンマー投げ競技会兼藤間杯棒高跳び競技会兼春季記録会	4月7日	一般財団法人埼玉陸上競技協会	熊谷スポーツ文化公園陸上競技場及び投擲場	1	1	1
3	剣道級審査会及び講習会	4月13日	浦和剣道連盟	さいたま市大宮武道館	1	1	0
4	関東大会県予選・学校総合体育大会地区大会	4月18日	埼玉県高等学校体育連盟	上尾運動公園陸上競技場他	13	14	30
5	さいたま市ねりんピック予選会及びさいたま市剣道大会(「一般の部」)	4月20日	さいたま市剣道連盟	さいたま市大宮武道館	1	1	1
6	令和6年度埼玉県支部高等学校体育連盟剣道大会	4月20日	埼玉県高等学校体育連盟	埼玉県立羽生第一高等学校他	6	6	2
7	第1回チャレンジマガヤ2024	4月29日	熊谷市陸上競技協会	熊谷スポーツ文化公園陸上競技場	1	2	2
8	令和6年度さいたま市表彰式	5月1日	さいたま市	ロイヤルパインズホテル浦和	1	1	0
9	関東大会県予選・学校総合体育大会	5月1日	埼玉県高等学校体育連盟	くまがやドーム他	34	42	87
10	令和6年度熊谷市春季陸上競技記録会	5月3日	熊谷市陸上競技協会	熊谷スポーツ文化公園陸上競技場	1	2	6
11	令和6年度県民総合スポーツ大会兼第78回佐賀国民スポーツ大会新体操女子埼玉県予選会	5月12日	埼玉県体操協会	アスカル幸手	1	1	0
12	ハートフルサッカー(第1四半期)	5月12日	株式会社ランドガレージ	埼玉スタジアム第3グラウンド他	3	3	4
13	埼玉陸上競技協会主催大会(第1四半期)	5月18日	一般財団法人埼玉陸上競技協会	熊谷スポーツ文化公園陸上競技場他	9	9	41
14	令和6年度埼玉県警察柔道剣道大会	5月23日	埼玉県警察本部警務部教養課	埼玉県立武道館	1	2	8

15	第21回さいたま市浦和うなぎまつり	5月25日	さいたま市浦和うなぎまつり実行委員会	さいたま市役所東側広場・南側駐車場	1	1	1
16	令和6年度関東高等学校ライフル射撃大会	6月8日	埼玉県高等学校体育連盟	埼玉県長瀬射撃場	2	2	1
17	第56回交通安全こども自転車埼玉県大会	6月22日	一般財団法人埼玉県交通安全協会	熊谷スポーツ文化公園 彩の国くまがやドーム内体育館	1	1	1
18	ふっかちゃんバースデイぱーちい2024	6月29日	深谷市	深谷市民文化会館	1	1	1
19	令和6年度第40回さいたま市浦和剣道大会	6月29日	浦和剣道連盟	サイデン化学アリーナ	1	1	2
20	第37回県民総合スポーツ大会ビーチバレーボール競技少年男女の部等	6月29日	埼玉県バレーボール協会	しらこぼと水上公園ホワイトビーチ	2	2	2
21	第74回深谷七夕まつり	7月5日	一般社団法人深谷市観光協会	深谷市仲町周辺(中心市街地・旧中山道周辺、市役所通り周辺)	3	3	8
22	ホテル鑑賞会	7月6日	公益財団法人埼玉県下水道公社古利根川支社	古利根川水循環センター	1	1	0
23	令和6年度国民スポーツ大会陸上競技・少年の部第一次南部地区予選会	7月12日	一般財団法人埼玉陸上競技協会	上尾運動公園陸上競技場	2	2	12
24	令和6年度埼玉県学校総合体育大会・令和6年度新人体育大会兼県民総合スポーツ大会等	7月12日	埼玉県中学校体育連盟	熊谷スポーツ文化公園陸上競技場他	28	29	54
25	荒川北縁・南縁合同水防演習	7月13日	荒川北縁水防事務組合	熊谷市見晴町地先	1	1	0
26	令和6年度国民スポーツ大会陸上競技・少年の部北部地区予選会	7月13日	一般財団法人埼玉陸上競技協会	熊谷スポーツ文化公園陸上競技場	2	2	3
27	令和6年度国民スポーツ大会陸上競技・少年の部西部地区予選会	7月14日	一般社団法人埼玉陸上競技協会	上尾運動公園陸上競技場	2	2	5
28	令和6年度県民総合スポーツ大会兼令和6年度埼玉県高等学校新体操選手権大会	7月15日	埼玉県体操協会	彩の国熊谷スポーツ文化公園「くまがやドーム」体育館	1	1	0
29	ハートフルサッカー(第2四半期)	7月15日	株式会社ランドガレージ	埼玉スタジアム第3グラウンド他	3	3	6
30	2024年埼玉県少林寺拳法大会兼令和6年度第37回県民総合スポーツ大会・埼玉県	7月21日	埼玉県少林寺拳法連盟	深谷市総合体育館	1	2	2

	武道大会						
31	浦和まつり南浦和会場第19回浦和よさこい	7月21日	浦和まつり南浦和会場実行委員会	JR南浦和駅東口駅前大通り・JR南浦和駅西口文化通り	1	4	6
32	令和6年度県民総合スポーツ大会兼第39回埼玉県ジュニア新体操選手権大会等	7月25日	埼玉県体操協会	越谷市総合体育館	3	3	6
33	令和6年度埼玉県青少年赤十字小・中学生リーダーシップ・トレーニング・センター	7月27日	日本赤十字社埼玉県支部	埼玉県立加須げんきプラザ	3	1	5
34	第29回深谷まつり	7月27日	一般社団法人深谷市観光協会	深谷駅北口駅周辺等	1	1	0
35	令和6年度東部地区人権教育実践報告会	7月29日	埼玉県教育局東部教育事務所	加須文化・学習センターパストラルかぞ	1	1	0
36	青少年赤十字比企地区指導者協議会リーダーシップ・トレーニング・センター	7月29日	青少年赤十字比企地区指導者協議会	小川町立小川小学校	1	1	1
37	令和6年度埼玉県葛地区青少年赤十字協議会リーダーシップ・トレーニング・センター	7月30日	埼玉県葛地区青少年赤十字協議会	茨城県立さしま少年自然の家	3	1	8
38	埼玉県中学生夏季水泳大会	7月31日	一般社団法人埼玉県水泳連盟	川口市青木町公園総合運動場プール	1	1	5
39	第21回テレ玉カップジュニアゴルフ大会	8月1日	株式会社テレビ埼玉クリエイティブ	大麻生ゴルフ場	1	2	0
40	青少年赤十字入間地区指導者協議会リーダーシップ・トレーニング・センター	8月2日	青少年赤十字入間地区指導者協議会	川越市立川越小学校	1	1	0
41	令和6年度埼玉県青少年赤十字高校生リーダーシップ・トレーニング・センター	8月7日	日本赤十字社埼玉県支部	埼玉県立長瀬げんきプラザ	3	2	3
42	彩の国プラチナフェスティバル令和6年度シルバースポーツ大会	8月8日	公益財団法人埼玉県老人クラブ連合会	熊谷スポーツ文化公園	1	2	4
43	国体スポーツ大会県予選会	8月11日	一般財団法人埼玉陸上競技協会	上尾運動公園陸上競技場	1	1	2
44	2024サマースプリント競技会	8月22日	一般財団法人埼玉陸上競技協会	上尾運動公園陸上競技場	1	1	2
45	鴻巣市民陸上競技大会兼第32回鴻巣市陸上競技選手権大会	8月24日	鴻巣市陸上競技協会	鴻巣市陸上競技場	1	1	6

46	けんかつ夜市	8月24日	公益財団法人いきいき埼玉	埼玉県県民活動総合センター	1	1	0
47	剣道級審査会及び講習会	8月31日	浦和剣道連盟	さいたま市大宮武道館	1	1	0
48	令和6年度(第50回)埼玉県民生委員・児童委員大会	9月5日	一般財団法人埼玉県民生委員・児童委員協議会	埼玉会館大ホール	1	1	0
49	第56回関東理工系学生対校陸上競技大会	9月6日	東京理科大学陸上部	東松山陸上競技場	2	2	8
50	第50回熊谷市勤労者スポーツ大会ソフトボールの部	9月8日	熊谷市	熊谷荒川緑地ソフトボール場	2	2	5
51	新人大会地区大会・県大会	9月13日	埼玉県高等学校体育連盟	上尾運動公園陸上競技場他	14	14	34
52	令和6年度さいたま市民スポーツ大会剣道大会	9月15日	さいたま市剣道連盟	サイデン化学アリーナ	1	1	2
53	スポーツフェスティバル2024in熊谷	9月22日	県民総合スポーツ大会 埼玉県実行委員会	熊谷スポーツ文化公園彩の国くまがやドーム	1	2	4
54	第22回南区ふるさとふれあいフェア	10月5日	第22回南区ふるさとふれあいフェア実行委員会	浦和競馬場	1	2	3
55	荒川・下水道フェスタ	10月5日	公益財団法人埼玉県下水道公社荒川左岸南部支社	荒川水循環センター及び戸田市上部公園	1	2	0
56	新人大会県大会	10月8日	埼玉県高等学校体育連盟	熊谷市民体育館他	12	17	41
57	令和6年度埼玉県中学校新人体育大会兼第37回県民総合スポーツ大会〈中学校の部〉等	10月11日	埼玉県中学校体育連盟	熊谷スポーツ文化公園陸上競技場他	11	12	38
58	令和6年10月剣道昇段審査会(初段～三段)	10月12日	さいたま市剣道連盟	さいたま市大宮武道館	1	1	1
59	令和6年度県民総合スポーツ大会兼第42回埼玉県ジュニア体操競技選手権大会	10月12日	埼玉県体操協会	彩の国熊谷スポーツ文化公園くまがやドーム体育館	2	2	2
60	第77回川越市市民体育祭小学校陸上の部	10月12日	川越市小学校体育連盟	川越運動公園陸上競技場	1	1	4
61	埼玉陸上競技協会主催大会(第3四半期分)	10月14日	一般財団法人埼玉陸上競技協会	東松山陸上競技場他	5	5	5

62	放送番組「新・BS日本のうた」公開収録	10月17日	深谷市	深谷市民文化会館	1	1	0
63	第35回熊谷ふれあい広場(一日赤十字)	10月19日	日本赤十字社埼玉県支部 熊谷市地区	熊谷スポーツ文化公園 東第2 多目的広場	1	1	0
64	令和6年度さるはなキャンプフェスタ・ 親子のつどい	10月20日	さいたま市子ども未来局子 ども育成部子ども・青少年政 策課	さいたま市グリーンライフ猿花 キャンプ場	1	1	0
65	ハートフルサッカー(第3四半期分)	10月20日	株式会社ランドガレージ	埼玉スタジアム 第3グラウンド他	5	5	7
66	第43回ふるさと上柴まつり	10月26日	深谷市上柴公民館	上柴中央公園	1	1	2
67	令和6年度埼玉県社会福祉大会	10月31日	社会福祉法人埼玉県社会福祉 協議会	埼玉会館大ホール	1	1	0
68	令和6年度埼玉県警察逮捕術大会	10月31日	埼玉県警察本部警務部教養 課	埼玉県警察学校	衆議院解散総選挙対応の ため中止		
69	令和6年度さいたま市戦没者追悼式	11月1日	さいたま市福祉局生活福祉 部福祉総務課	RaiBoC Hall 市民会館おおみや	1	1	0
70	令和6年度埼玉県支部高等学校剣道新人 大会	11月2日	埼玉県高等学校体育連盟	埼玉県立寄居城北高等学校他	2	2	0
71	浦和区民まつり2024	11月3日	浦和区民まつり実行委員会	浦和駅東口駅前市民広場(浦和 パルコ前)	1	1	0
72	令和6年度埼玉県支部高等学校体育連盟 水泳競技大会	11月3日	埼玉県高等学校体育連盟	立教学院セントボールズアクア ティックセンター	1	1	0
73	第22回見沼区ふれあいフェア	11月9日	見沼区ふれあいフェア実行 委員会	堀崎公園、堀崎中央公園、見沼 区役所、大宮武道館	1	2	2
74	第19回深谷市産業祭	11月9日	深谷市産業祭実行委員会	中山道沿い商店街(本部テント)	2	2	0
75	令和6年度かわごえ産業フェスタ	11月16日	かわごえ産業フェスタ実行 委員会	ウェスタ川越	2	2	2
76	2024彩の国食と農林業ドリームフェスタ	11月16日	彩の国食と農林業の祭典 実行委員会	熊谷スポーツ文化公園にぎわい 広場	1	1	3

77	埼玉県警察駅伝競走大会	11月21日	埼玉県警察本部警務部教養課	埼玉県警察機動センター	1	2	1
78	令和6年度さいたま市社会福祉大会	11月25日	さいたま市福祉局生活福祉部福祉総務課	RaiBoC Hall 市民会館おおみや	1	1	0
79	第2回少林寺拳法さいたまオープン学生大会	11月30日	少林寺拳法理工系学生委員会	さいたま市大宮武道館	1	1	2
80	ラグビーワールドカップ開催記念・第5回熊谷市スポレクフェスティバル	11月30日	公益財団法人熊谷市スポーツ協会	熊谷スポーツ文化公園陸上競技場他	2	2	3
81	浦和剣道連盟剣道昇級審査会(初級～三級)	12月7日	さいたま市剣道連盟	さいたま市大宮武道館	1	1	0
82	第35回埼玉県小学校管楽器演奏発表会	12月26日	埼玉県小学校管楽器教育研究会	戸田市文化会館	1	1	0
83	新人大大会県大会(高体連)	1月15日	埼玉県高等学校体育連盟	越谷市立総合体育館他	4	4	3
84	夢を見つける！リアル体験教室「チアリーダーになりたい」	1月19日	埼玉県県民生活部青少年課	サイデン化学アリーナ	1	1	0
85	第38回熊谷めめま駅伝大会	1月25日	熊谷めめま駅伝大会実行委員会	熊谷市妻沼中央公民館	1	3	1
86	令和6年度さいたま市民生委員児童委員大会	1月28日	さいたま市福祉局生活福祉部福祉総務課	さいたま市文化センター	1	1	0
87	第92回埼玉県駅伝競走大会(一般等の部)	2月2日	埼玉県駅伝競走大会実行委員会	熊谷スポーツ文化公園陸上競技場他	1	3	0
88	第21回国公立27大学対校駅伝大会	2月14日	国公立大学陸上競技連盟	熊谷スポーツ文化公園陸上競技場	1	1	5
89	令和6年度帰宅困難者対策訓練	2月14日	埼玉県危機管理防災部災害対策課	ウェスタ川越	八潮市における道路陥没事故の対応のため中止		
90	一日赤十字(西上尾第二団地)	2月16日	日本赤十字社埼玉県支部上尾地区	西上尾第二団地 グラウンド	1	2	0
91	令和6年度埼玉県老人クラブ大会・指導者研修会	2月21日	公益財団法人埼玉県老人クラブ連合会	彩の国さいたま芸術劇場	1	1	2
92	第36回テレ玉親子ふれあいマラソン大会	3月8日	株式会社テレビ埼玉クリエイティブ	彩湖・道満グリーンパーク	1	2	13



93	スポーツフェスティバル2025in宮代	3月8日	県民総合スポーツ大会埼玉県 実行委員会	宮代町総合運動公園温水プール	1	1	0
94	第35回熊谷さくらマラソン大会	3月16日	熊谷さくらマラソン大会	熊谷さくら運動公園陸上競技場	1	4	10
95	春季投擲記録会	3月22日	一般財団法人埼玉陸上競技 協会	上尾運動公園陸上競技場	1	1	0
96	令和6年度青少年赤十字スタディー・センター	3月23日	日本赤十字社事業局パート ナーシップ推進部	東照館	4	1	4
97	第31回選抜高校女子サッカー大会「めぬま カップ」in熊谷	3月26日	選抜高校女子サッカー大会 「めぬまカップ」in熊谷大会	熊谷スポーツ文化公園他	8	8	19
98	スプリングトライアル競技会	3月28日	一般財団法人埼玉陸上競技 協会	上尾運動公園陸上競技場	1	1	3
99	第31回ふかや桜まつり	3月29日	一般社団法人深谷市観光 協会	深谷市西島(JR深谷駅南側瀧宮 神社)	2	2	0
合計					264	295	557

## 5 救急法・健康生活支援講習等講習会実施状況

### (1) 救急法

#### ア 基礎講習

〔( )内前年〕

区分		実施回数:回	受講者数:人
赤十字関係受講者	職員	26( 1)	698( 6)
	ボランティア	2( 0)	21 ( 36)
一般受講者	学生	10( 15)	309(304)
	職域	16( 18)	342(267)
	その他	0( 13)	0(417)
合計		54( 50)	1,370(1030)

#### イ 救急員養成講習会

〔( )内前年〕

区分		実施回数:回	受講者数:人	養成者数:人
赤十字関係受講者	職員	10(1)	263(5)	263(5)
	ボランティア	3(2)	24(27)	24(27)
一般受講者	学生	4(2)	70(55)	70(55)
	職域	1(1)	47(35)	47(35)
	その他	0(6)	0(196)	0(194)
合計		18(12)	404(318)	404(316)

#### ウ 短期講習会

〔( )内前年〕

区分		実施回数:回	受講者数:人
赤十字関係受講者	職員	39(8)	474(120)
	ボランティア	35( 10)	875(180)
一般受講者	学生	61(56)	2,174(1,662)
	職域	82(73)	1,166(1,823)
	その他	19(48)	764(1,371)
合計		236(199)	5,453(5,156)

※資格継続研修は平成31年3月末をもって終了

## (2) 水上安全法

### ア 救助員養成講習会

〔( )内前年〕

区分		実施回数:回		受講者数:人		養成者数:人	
		I	II	I	II	I	II
赤十字関係受講者	職員	3 ( 0 )	1 ( 0 )	74 ( 0 )	6 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )
	ボランティア	0 ( 0 )	0 ( 1 )	0 ( 0 )	0 ( 18 )	0 ( 0 )	0 ( 18 )
一般受講者	学生	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )
	職域	0 ( 2 )	0 ( 0 )	0 ( 21 )	0 ( 0 )	74 ( 21 )	6 ( 0 )
	その他	0 ( 2 )	0 ( 0 )	0 ( 49 )	0 ( 0 )	0 ( 49 )	0 ( 0 )
合計		3 ( 4 )	1 ( 1 )	74 ( 70 )	6 ( 18 )	74 ( 70 )	6 ( 18 )

### イ 救助員資格継続研修

〔( )内前年〕

区分		実施回数:回	受講者数:人	養成者数:人
赤十字関係受講者	職員	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )
	ボランティア	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )
一般受講者	学生	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )
	職域	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )
	その他	0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )
合計		0 ( 0 )	0 ( 0 )	0 ( 0 )

### ウ 短期講習会

〔( )内前年〕

区分		実施回数:回	受講者数:人
赤十字関係受講者	職員	2 ( 0 )	81 ( 0 )
	ボランティア	0 ( 0 )	0 ( 0 )
一般受講者	学生	7 ( 10 )	853 ( 1,735 )
	職域	4 ( 6 )	67 ( 287 )
	その他	1 ( 6 )	28 ( 103 )
合計		14 ( 22 )	1,029 ( 2,125 )

### (3) 健康生活支援講習

#### ア 支援員養成講習会

〔( )内前年〕

区分		実施回数:回	受講者数:人	養成者数:人
赤十字関係受講者	職員	4 (0)	0( 0)	0( 0)
	ボランティア	0 (0)	0( 0)	0( 0)
一般受講者	学生	0 (0)	0( 0)	0( 0)
	職域	0 (0)	0( 0)	0( 0)
	その他	0(2)	43(27)	43(24)
合計		4(2)	43(27)	43(24)

#### イ 支援員資格継続研修

〔( )内前年〕

区分		実施回数:回	受講者数:人	養成者数:人
赤十字関係受講者	職員	0 (0)	0(0)	0(0)
	ボランティア	0 (0)	0(0)	0(0)
一般受講者	学生	0 (0)	0(0)	0(0)
	職域	0 (0)	0(0)	0(0)
	その他	0 (0)	0(0)	0(0)
合計		0 (0)	0(0)	0(0)

#### ウ 短期講習会(災害時高齢者生活支援講習を含む)

〔( )内前年〕

区分		実施回数:回	受講者数:人
赤十字関係受講者	職員	14(0)	300(0)
	ボランティア	24(22)	829(651)
一般受講者	学生	2(4)	45(218)
	職域	5(0)	130(0)
	その他	1(24)	20(432)
合計		46(50)	1,324(1,301)

#### (4) 幼児安全法

##### ア 支援員養成講習会

〔( )内前年〕

区分		実施回数:回	受講者数:人	養成者数:人
赤十字関係受講者	職員	3( 0)	0(0)	0( 0)
	ボランティア	0 ( 0)	0( 0)	0( 0)
一般受講者	学生	0 ( 0)	0( 0)	0( 0)
	職域	0 ( 0)	0( 0)	0( 0)
	その他	0 ( 3)	66(80)	66(80)
合計		3( 3)	66(80)	66(80)

##### イ 支援員資格継続研修

〔( )内前年〕

区分		実施回数:回	受講者数:人	養成者数:人
赤十字関係受講者	職員	0 (0)	0( 0)	0( 0)
	ボランティア	0 (0)	0( 0)	0( 0)
一般受講者	学生	0 (0)	0( 0)	0( 0)
	職域	0 (0)	0( 0)	0( 0)
	その他	0 (0)	0( 0)	0( 0)
合計		0 (0)	0( 0)	0( 0)

##### ウ 短期講習会

〔( )内前年〕

区分		実施回数:回	受講者数:人
赤十字関係受講者	職員	10(0)	216(0)
	ボランティア	9( 0)	142(0)
一般受講者	学生	29(6)	578(303)
	職域	17(31)	230(590)
	その他	2(32)	20(447)
合計		67(69)	1.186(1,340)

#### (5) 雪上安全法

開催なし。

## 6 赤十字奉仕団結成状況及び団員数

### (1) 地域奉仕団

(令和7年3月31日現在)

奉仕団名	結 成 年月日	団員数 (人)	奉仕団名	結 成 年月日	団員数 (人)
さいたま市与野赤十字奉仕団	S45. 4. 1	20	坂戸市赤十字奉仕団	S32. 4. 1	119
さいたま市南区赤十字奉仕団	H17. 4. 1	10	鶴ヶ島市赤十字奉仕団	S60. 5. 22	35
さいたま市岩槻区赤十字奉仕団	S33. 4. 21	20	日高市赤十字奉仕団	S41. 4. 1	176
川越市赤十字奉仕団	S58. 3. 26	58	伊奈町赤十字奉仕団	S53.11.10	66
熊谷市赤十字奉仕団	S53. 4. 25	170	三芳町赤十字奉仕団	S31.12. 1	25
川口市赤十字奉仕団	H 6.12. 1	597	毛呂山町赤十字奉仕団	S47.12. 1	89
秩父市赤十字奉仕団	S42. 4. 22	216	越生町赤十字奉仕団	S33. 4. 21	14
所沢市赤十字奉仕団	S47. 4. 1	517	滑川町赤十字奉仕団	S32. 4. 6	98
飯能市赤十字奉仕団	S33.10.25	79	嵐山町赤十字奉仕団	S54. 2.13	25
加須市赤十字奉仕団	S50. 7. 4	94	小川町赤十字奉仕団	H12. 6. 26	111
本庄市赤十字奉仕団	H19.10.12	62	ときがわ町赤十字奉仕団	H14. 9. 27	26
東松山市赤十字奉仕団	S32. 4. 19	200	川島町赤十字奉仕団	S26. 9. 10	153
春日部市赤十字奉仕団	S26. 9. 10	75	吉見町赤十字奉仕団	H 7. 8. 23	18
狭山市赤十字奉仕団	S55. 4. 5	39	横瀬町赤十字奉仕団	S46. 4. 1	65
鴻巣市赤十字奉仕団	S25.10.19	88	皆野町赤十字奉仕団	S60. 6. 19	72
深谷市赤十字奉仕団	S62. 4. 1	365	長瀬町赤十字奉仕団	S45. 4. 15	98
越谷市赤十字奉仕団	H12. 3. 23	97	小鹿野町赤十字奉仕団	S45.11. 3	30
蕨市赤十字奉仕団	S24. 4. 14	125	美里町赤十字奉仕団	S28. 6. 3	67
入間市赤十字奉仕団	S24. 6. 1	86	神川町赤十字奉仕団	S42.10. 7	96
志木市赤十字奉仕団	S56. 5. 18	121	上里町赤十字奉仕団	S25.10. 5	75
桶川市赤十字奉仕団	S26. 8. 21	20	寄居町赤十字奉仕団	S53. 3. 28	51
久喜市赤十字奉仕団	H 3. 5. 1	48	宮代町赤十字奉仕団	S54. 6. 26	55
富士見市赤十字奉仕団	S29. 4. 1	77	杉戸町赤十字奉仕団	S52. 2. 14	23
ふじみ野市赤十字奉仕団	S47. 5. 10	85	松伏町赤十字奉仕団	S54.10. 29	32
三郷市赤十字奉仕団	H11. 4. 1	30			

## (2) 青年奉仕団

(令和7年3月31日現在)

奉仕団名	結成年月日	団員数(人)
埼玉県青年赤十字奉仕団	S52. 6.11	29
共栄大学学生赤十字奉仕団	R4.11.1	63
日本赤十字看護大学 さいたま看護学生赤十字奉仕団	R4.12.1	19

## (3) 特殊奉仕団

(令和7年3月31日現在)

奉仕団名	結成年月日	団員数(人)	奉仕団名	結成年月日	団員数(人)
埼玉マジック赤十字奉仕団	S50. 4. 1	6	埼玉安全赤十字奉仕	S56. 4.21	124
SRCHボランティア赤十字奉仕団	S61. 2.19	37	埼玉県ナース赤十字奉仕団	S61. 5.31	13
日赤埼玉水上安全奉仕団	H10. 4.26	117	埼玉県子育て介護赤十字奉仕団	H18.10. 1	30
埼玉県青少年赤十字賛助奉仕団	H13. 7.12	585	埼玉工業大学赤十字奉仕団	H23. 4. 1	19

## 7 赤十字奉仕団埼玉県支部委員会名簿

(令和7年3月31日現在)

区分	役職名	氏名	職名
市	委員長	黒瀬 節子	狭山市赤十字奉仕団委員長、支部指導講師
	副委員長	三友 登代	鴻巣市赤十字奉仕団委員長
	常任委員	西尾 英二	越谷市赤十字奉仕団委員長、支部指導講師
	委員	早川 かおる	さいたま市南区赤十字奉仕団委員長
	委員	嶋田 光代	鶴ヶ島市赤十字奉仕団委員長
	委員	岡村 治美	東松山市赤十字奉仕団委員長
	委員	近藤 隆子	熊谷市赤十字奉仕団委員長
町・村	委員	鈴木 健司	宮代町赤十字奉仕団委員長
	委員	内海 ハル子	神川町赤十字奉仕団委員長
	委員	田村 升子	皆野町赤十字奉仕団委員長
市	常任委員	竹内 成仁	さいたま市福祉総務課長
	委員	鈴木 恵子	鴻巣市福祉課長
	委員	大熊 宏昌	越谷市福祉総務課長
	委員	濱田 美佳	狭山市福祉部次長 兼 福祉政策課長
	委員	中島 雅之	鶴ヶ島市社会福祉協議会事務局長
	委員	荻野 裕	東松山市社会福祉課長
	委員	堀越 奈緒美	熊谷市社会福祉協議会事務局長
町・村	委員	小暮 正代	宮代町社会福祉協議会事務局長
	委員	西山 幸男	神川町社会福祉協議会事務局長
	委員	根岸 みどり	皆野町社会福祉協議会事務局長
郡	常任委員	古川 泰之	埼玉県東部中央福祉事務所所長
	委員	浅見 洋	埼玉県秩父福祉事務所所長
	委員	手塚 明正	埼玉県西部福祉事務所所長
	委員	飯田 朋宏	埼玉県北部福祉事務所所長
	副委員長	丸山 まゆみ	埼玉安全赤十字奉仕団委員長
	常任委員	高木 静夫	支部指導講師
	委員	上村 真菜	埼玉県青年赤十字奉仕団連絡協議会会長



## 8 青少年赤十字加盟校一覧

### (1) 小学校

(令和7年3月31日現在)

さいたま市(49)	さいたま市立高砂小学校	熊谷市立熊谷東小学校
埼玉大学教育学部附属小学校	さいたま市立美園小学校	熊谷市立石原小学校
さいたま市立片柳小学校	さいたま市立宮前小学校	熊谷市立奈良小学校
さいたま市立神田小学校	さいたま市立木崎小学校	熊谷市立成田星宮小学校
さいたま市立日進小学校	さいたま市立上小小学校	熊谷市立大麻生小学校
さいたま市立宮原小学校	さいたま市立春岡小学校	熊谷市立大幡小学校
さいたま市立文蔵小学校	さいたま市立馬宮西小学校	熊谷市立三尻小学校
さいたま市立東大成小学校	さいたま市立三室小学校	熊谷市立吉岡小学校
さいたま市立大成小学校	さいたま市立浦和大里小学校	熊谷市立久下小学校
さいたま市立大宮北小学校	さいたま市立土合小学校	熊谷市立桜木小学校
さいたま市立大宮南小学校	さいたま市立北浦和小学校	熊谷市立新堀小学校
さいたま市立大宮小学校	川越市(22)	熊谷市立佐谷田小学校
さいたま市立七里小学校	川越市立川越第一小学校	熊谷市立別府小学校
さいたま市立岩槻小学校	川越市立中央小学校	熊谷市立籠原小学校
さいたま市立与野八幡小学校	川越市立川越小学校	熊谷市立吉見小学校
さいたま市立谷田小学校	川越市立南古谷小学校	熊谷市立市田小学校
さいたま市立見沼小学校	川越市立泉小学校	熊谷市立江南北小学校
さいたま市立道祖土小学校	川越市立大東西小学校	川口市(23)
さいたま市立春野小学校	川越市立霞ヶ関小学校	川口市立並木小学校
さいたま市立沼影小学校	川越市立広谷小学校	川口市立青木中央小学校
さいたま市立仲町小学校	川越市立高階小学校	川口市立戸塚南小学校
さいたま市立常盤小学校	川越市立高階西小学校	川口市立芝西小学校
さいたま市立常盤北小学校	川越市立月越小学校	川口市立東領家小学校
さいたま市立つばさ小学校	川越市立川越西小学校	川口市立南鳩ヶ谷小学校
さいたま市立辻南小学校	川越市立寺尾小学校	川口市立上青木南小学校
さいたま市立原山小学校	川越市立芳野小学校	川口市立朝日西小学校
さいたま市立辻小学校	川越市立仙波小学校	川口市立十二月田小学校
さいたま市立田島小学校	川越市立高階北小学校	川口市立芝小学校
さいたま市立泰平小学校	川越市立古谷小学校	川口市立上青木小学校
さいたま市立下落合小学校	川越市立霞ヶ関東小学校	川口市立戸塚小学校
さいたま市立指扇北小学校	川越市立霞ヶ関西小学校	川口市立飯仲小学校
さいたま市立大門小学校	川越市立山田小学校	川口市立鳩ヶ谷小学校
さいたま市立大谷口小学校	川越市立名細小学校	川口市立柳崎小学校
さいたま市立大戸小学校	川越市立今成小学校	川口市立神根小学校
さいたま市立大久保東小学校	熊谷市(21)	川口市立芝富士小学校
さいたま市立栄和小学校	熊谷市立熊谷西小学校	川口市立安行小学校
さいたま市立大宮東小学校	熊谷市立玉井小学校	川口市立本町小学校
さいたま市立大谷場小学校	熊谷市立中条小学校	川口市立根岸小学校
さいたま市立大谷場東小学校	熊谷市立熊谷南小学校	川口市立青木北小学校
川口市立東本郷小学校	春日部市立南桜井小学校	上尾市立東小学校
川口市立桜町小学校	春日部市立正善小学校	上尾市立大石南小学校
行田市(3)	狭山市(3)	上尾市立富士見小学校
行田市立東小学校	狭山市立水富小学校	上尾市立今泉小学校
行田市立忍小学校	狭山市立狭山台小学校	上尾市立大谷小学校
行田市立下忍小学校	狭山市立広瀬小学校	上尾市立平方東小学校

秩父市(7)	羽生市(5)	上尾市立大石北小学校
秩父市立大田小学校	羽生市立手子林小学校	上尾市立瓦葺小学校
秩父市立南小学校	羽生市立羽生南小学校	上尾市立東町小学校
秩父市立尾田蒔小学校	羽生市立井泉小学校	上尾市立尾山台小学校
秩父市立吉田小学校	羽生市立新郷第一小学校	上尾市立平方北小学校
秩父市立秩父第一小学校	羽生市立村君小学校	上尾市立原市南小学校
秩父市立影森小学校	鴻巣市(17)	上尾市立原市小学校
秩父市立荒川西小学校	鴻巣市立鴻巣東小学校	草加市(13)
所沢市(3)	鴻巣市立鴻巣南小学校	草加市立高砂小学校
所沢市立南小学校	鴻巣市立鴻巣北小学校	草加市立瀬崎小学校
所沢市立中央小学校	鴻巣市立屈巢小学校	草加市立八幡北小学校
所沢市立松井小学校	鴻巣市立共和小学校	草加市立八幡小学校
飯能市(0)	鴻巣市立広田小学校	草加市立清門小学校
加須市(18)	鴻巣市立赤見台第一小学校	草加市立氷川小学校
加須市立礼羽小学校	鴻巣市立赤見台第二小学校	草加市立花栗南小学校
加須市立樋遣川小学校	鴻巣市立下忍小学校	草加市立谷塚小学校
加須市立加須小学校	鴻巣市立吹上小学校	草加市立松原小学校
加須市立水深小学校	鴻巣市立松原小学校	草加市立川柳小学校
加須市立大越小学校	鴻巣市立箕田小学校	草加市立新里小学校
加須市立不動岡小学校	鴻巣市立田間宮小学校	草加市立草加小学校
加須市立大利根東小学校	鴻巣市立大芦小学校	草加市立長栄小学校
加須市立原道小学校	鴻巣市立小谷小学校	越谷市(19)
加須市立志多見小学校	鴻巣市立馬室小学校	越谷市立蒲生南小学校
加須市立豊野小学校	鴻巣市立鴻巣中央小学校	越谷市立大袋小学校
加須市立大桑小学校	深谷市(4)	越谷市立大沢小学校
加須市立三俣小学校	深谷市立八基小学校	越谷市立南越谷小学校
加須市立元和小学校	深谷市立川本南小学校	越谷市立越ヶ谷小学校
加須市立花崎北小学校	深谷市立川本北小学校	越谷市立平方小学校
加須市立加須南小学校	深谷市立上柴西小学校	越谷市立蒲生小学校
加須市立北川辺西小学校	上尾市(18)	越谷市立大沢北小学校
加須市立北川辺東小学校	上尾市立上尾小学校	越谷市立花田小学校
加須市立田ヶ谷小学校	上尾市立上平小学校	越谷市立宮本小学校
本庄市(0)	上尾市立芝川小学校	越谷市立荻島小学校
東松山市(0)	上尾市立平方小学校	越谷市立鷺後小学校
春日部市(2)	上尾市立大石小学校	越谷市立東越谷小学校
越谷市立明正小学校	蓮田市(0)	三芳町立竹間沢小学校
越谷市立大袋東小学校	坂戸市(12)	三芳町立唐沢小学校
越谷市立千間台小学校	坂戸市立千代田小学校	毛呂山町(4)
越谷市立大相模小学校	坂戸市立入西小学校	毛呂山町立光山小学校
越谷市立城ノ上小学校	坂戸市立三芳野小学校	毛呂山町立毛呂山小学校
越谷市立北越谷小学校	坂戸市立坂戸小学校	毛呂山町立泉野小学校
蕨市(1)	坂戸市立片柳小学校	毛呂山町立川角小学校
蕨市立中央小学校	坂戸市立浅羽野小学校	越生町(2)
戸田市(0)	坂戸市立南小学校	越生町立梅園小学校
入間市(1)	坂戸市立上谷小学校	越生町立越生小学校
入間市立東金子小学校	坂戸市立勝呂小学校	滑川町(3)
朝霞市(1)	坂戸市立城山小学校	滑川町立福田小学校
朝霞市立朝霞第二小学校	坂戸市立大家小学校	滑川町立宮前小学校
志木市(4)	坂戸市立桜小学校	滑川町立月の輪小学校
志木市立志木第四小学校	幸手市(3)	嵐山町(3)
志木市立宗岡第三小学校	幸手市立上高野小学校	嵐山町立菅谷小学校
志木市立志木第三小学校	幸手市立幸手小学校	嵐山町立七郷小学校
志木市立志木小学校	幸手市立さかえ小学校	嵐山町立志賀小学校

和光市(1)	鶴ヶ島市(8)	小川町(1)
和光市立下新倉小学校	鶴ヶ島市立鶴ヶ島第一小学校	小川町立小川小学校
新座市(3)	鶴ヶ島市立鶴ヶ島第二小学校	ときがわ町(1)
新座市新座小学校	鶴ヶ島市立藤小学校	ときがわ町立明覚小学校
新座市立陣屋小学校	鶴ヶ島市立新町小学校	川島町(0)
新座市立西堀小学校	鶴ヶ島市立長久保小学校	吉見町(1)
桶川市(1)	鶴ヶ島市立南小学校	吉見町立北小学校
桶川市立朝日小学校	鶴ヶ島市立杉下小学校	鳩山町(0)
久喜市(2)	鶴ヶ島市立栄小学校	横瀬町(1)
久喜市立青毛小学校	日高市(3)	横瀬町立横瀬小学校
久喜市立砂原小学校	日高市立高麗川小学校	皆野町(1)
北本市(0)	日高市立高萩北小学校	皆野町立国神小学校
八潮市(0)	日高市立高萩小学校	長瀬町(1)
富士見市(1)	吉川市(1)	長瀬町立長瀬第一小学校
富士見市立針ヶ谷小学校	吉川市立栄小学校	小鹿野町(0)
ふじみ野市(3)	白岡市(1)	東秩父村(0)
ふじみ野市立鶴ヶ丘小学校	白岡市立南小学校	美里町(0)
ふじみ野市立上野台小学校	伊奈町(1)	神川町(1)
ふじみ野市立西原小学校	伊奈町立南小学校	神川町立神泉小学校
三郷市(3)	三芳町(5)	上里町(4)
三郷市立前間小学校	三芳町立三芳小学校	上里町立神保原小学校
三郷市立彦郷小学校	三芳町立藤久保小学校	上里町立七本木小学校
三郷市立高州小学校	三芳町立上富小学校	上里町立長幡小学校
上里町立賀美小学校		
寄居町(1)		
寄居町立折原小学校		
宮代町(0)		
杉戸町(0)		
松伏町(0)		

## (2) 中学校

さいたま市(30)	川越市立大東中学校	春日部市立豊春中学校
さいたま市立大宮南中学校	川越市立富士見中学校	春日部市立緑中学校
さいたま市立桜木中学校	熊谷市(4)	春日部市立東中学校
さいたま市立土呂中学校	熊谷市立荒川中学校	春日部市立飯沼中学校
さいたま市立大宮八幡中学校	熊谷市立玉井中学校	春日部市立春日部南中学校
さいたま市立七里中学校	熊谷市立大里中学校	狭山市(1)
さいたま市立川通中学校	熊谷市立三尻中学校	狭山市立堀兼中学校
さいたま市立馬宮中学校	川口市(5)	羽生市(2)
さいたま市立大成中学校	川口市立西中学校	羽生市立東中学校
さいたま市立浦和中学校	川口市立領家中学校	羽生市立西中学校
さいたま市立岸中学校	川口市立上青木中学校	鴻巣市(7)
さいたま市立岩槻中学校	川口市立安行東中学校	鴻巣市立鴻巣南中学校
さいたま市立八王子中学校	川口市立戸塚中学校	鴻巣市立吹上北中学校
さいたま市立南浦和中学校	行田市(5)	鴻巣市立吹上中学校
さいたま市立美園中学校	行田市立忍中学校	鴻巣市立川里中学校
さいたま市立慈恩寺中学校	行田市立西中学校	鴻巣市立鴻巣西中学校
さいたま市立常盤中学校	行田市立埼玉中学校	鴻巣市立鴻巣北中学校
さいたま市立白幡中学校	行田市立南河原中学校	鴻巣市立鴻巣中学校
さいたま市立植水中学校	行田市立見沼中学校	深谷市(5)
さいたま市立与野西中学校	秩父市(2)	深谷市立上柴中学校
さいたま市立田島中学校	秩父市立尾田蔭中学校	深谷市立川本中学校
さいたま市立桜山中学校	秩父市立吉田中学校	深谷市立明戸中学校
さいたま市立尾間木中学校	所沢市(0)	深谷市立豊里中学校
さいたま市立植竹中学校	飯能市(0)	深谷市立花園中学校
さいたま市立城南中学校	加須市(7)	上尾市(11)
さいたま市立三橋中学校	加須市立加須北中学校	上尾市立上平中学校
さいたま市立片柳中学校	加須市立昭和中学校	上尾市立南中学校
さいたま市立大谷口中学校	加須市立加須西中学校	上尾市立大石中学校
さいたま市立土合中学校	加須市立加須東中学校	上尾市立大谷中学校
さいたま市立大宮西中学校	加須市立加須平成中学校	上尾市立大石南中学校
さいたま市立大宮北中学校	加須市立北川辺中学校	上尾市立太平中学校
川越市(10)	加須市立大利根中学校	上尾市立原市中学校
川越市立初雁中学校	本庄市(3)	上尾市立東中学校
川越市立南古谷中学校	本庄東高等学校附属中学校	上尾市立瓦葺中学校
川越市立芳野中学校	本庄市立本庄南中学校	上尾市立西中学校
川越市立東中学校	本庄市立本庄西中学校	上尾市立上尾中学校
川越市立山田中学校	東松山市(1)	草加市(7)
川越市立砂中学校	東松山市立北中学校	草加市立栄中学校
川越市立川越第一中学校	春日部市(6)	草加市立瀬崎中学校
川越市立鯨井中学校	春日部市立春日部中学校	草加市立八塚中学校
草加市立松江中学校	久喜市立久喜中学校	日高市立高萩北中学校
草加市立草加中学校	北本市(3)	日高市立高麗中学校
草加市立青柳中学校	北本市立宮内中学校	吉川市(0)
草加市立新田中学校	北本市立東中学校	白岡市(1)
越谷市(13)	北本市立北本中学校	白岡市立篠津中学校
越谷市立東中学校	八潮市(2)	伊奈町(2)
越谷市立中央中学校	八潮市立八潮中学校	伊奈町立伊奈中学校
越谷市立大相模中学校	八潮市立潮止中学校	伊奈町立小針中学校
越谷市立北中学校	富士見市(2)	三芳町(3)
越谷市立西中学校	富士見市立勝瀬中学校	三芳町立三芳東中学校
越谷市立北陽中学校	富士見市立本郷中学校	三芳町立藤久保中学校
越谷市立大袋中学校	ふじみ野市(3)	三芳町立三芳中学校

越谷市立南中学校	ふじみ野市立大井西中学校	毛呂山町(2)
越谷市立富士中学校	ふじみ野市立福岡中学校	毛呂山町立立川角中学校
越谷市立武蔵野中学校	ふじみ野市立花の木中学校	毛呂山町立毛呂山中学校
越谷市立千間台中学校	三郷市(2)	越生町(1)
越谷市立平方中学校	三郷市立彦糸中学校	越生町立越生中学校
越谷市立光陽中学校	三郷市立前川中学校	滑川町(1)
蕨市(0)	蓮田市(3)	滑川町立滑川中学校
戸田市(2)	蓮田市立平野中学校	嵐山町(2)
戸田市立笹目中学校	蓮田市立黒浜西中学校	嵐山町立菅谷中学校
戸田市立戸田中学校	蓮田市立黒浜中学校	嵐山町立玉ノ岡中学校
入間市(0)	坂戸市(6)	小川町(0)
朝霞市(0)	坂戸市立住吉中学校	ときがわ町(1)
志木市(3)	坂戸市立坂戸中学校	ときがわ町立都幾川中学校
志木市立宗岡中学校	坂戸市立若宮中学校	川島町(0)
志木市立宗岡第二中学校	坂戸市立千代田中学校	吉見町(0)
志木市立志木中学校	坂戸市立浅羽野中学校	鳩山町(0)
和光市(2)	坂戸市立桜中学校	横瀬町(1)
和光市立第二中学校	幸手市(1)	横瀬町立横瀬中学校
和光市立大和中学校	幸手市立幸手中学校	皆野町(1)
新座市(3)	鶴ヶ島市(5)	皆野町立皆野中学校
新座市立第四中学校	鶴ヶ島市立鶴ヶ島中学校	長瀬町(1)
新座市立第五中学校	鶴ヶ島市立西中学校	長瀬町立長瀬中学校
新座市立第六中学校	鶴ヶ島市立藤中学校	小鹿野町(0)
桶川市(0)	鶴ヶ島市立富士見中学校	東秩父村(0)
久喜市(5)	鶴ヶ島市立南中学校	美里町(1)
久喜市立鷲宮東中学校	日高市(5)	美里町立美里中学校
久喜市立栗橋東中学校	日高市立高萩中学校	神川町(0)
久喜市立鷲宮中学校	日高市立武蔵台中学校	上里町(0)
久喜市立久喜東中学校	日高市立高麗川中学校	寄居町(0)
宮代町(3)		
宮代町立須賀中学校		
宮代町立百間中学校		
宮代町立前原中学校		
杉戸町(0)		
松伏町(0)		

### (3) 義務教育学校

日高市(1)
日高市立高根小中学校



#### (4) 高等学校

さいたま市(10)	埼玉県立深谷第一高等学校	埼玉県立吉川美南高等学校
さいたま市立浦和高等学校	正智深谷高等学校	伊奈町(2)
埼玉県立浦和高等学校	上尾市(2)	埼玉県立伊奈学園総合高等学校
埼玉県立浦和第一女子高等学校	埼玉県立上尾高等学校(定時制課程)	国際学院中学校高等学校
大宮開成高等学校	埼玉県立上尾南高等学校	毛呂山町(1)
KG 高等学院 大宮キャンパス	草加市(2)	埼玉平成高等学校
埼玉県立大宮南高等学校	埼玉県立草加高等学校	越生町(1)
埼玉県立常盤高等学校	埼玉県立草加東高等学校	武蔵越生高等学校
埼玉県立岩槻高等学校	越谷市(4)	滑川町(1)
さいたま市立浦和南高等学校	埼玉県立越谷南高等学校	埼玉県立滑川総合高等学校
トライ式高等学院 大宮キャンパス	埼玉県立越谷東高等学校	嵐山町(1)
川越市(6)	埼玉県立越谷西高等学校	大妻嵐山高等学校
川越市立川越高等学校	埼玉県立越ヶ谷高等学校	小川町(1)
埼玉県立川越高等学校	蕨市(1)	埼玉県立小川高等学校
埼玉県立川越初雁高等学校	武南高等学校	皆野町(1)
埼玉県立川越総合高等学校	入間市(1)	埼玉県立皆野高等学校
山村学園高等学校	埼玉県立入間向陽高等学校	寄居町(1)
埼玉県立川越女子高等学校	新座市(2)	埼玉県立寄居城北高等学校
熊谷市(2)	埼玉県立新座総合技術高等学校	杉戸町(2)
埼玉県立熊谷工業高等学校	埼玉県立新座柳瀬高等学校	埼玉県立杉戸高等学校
埼玉県立熊谷農業高校学校	桶川市(1)	埼玉県立杉戸農業高等学校
川口市(2)	埼玉県立桶川高等学校	
川口市立高等学校	久喜市(4)	
埼玉県立川口青陵高等学校	埼玉県立久喜北陽高等学校	
加須市(2)	埼玉県立久喜高等学校	
埼玉県立不動岡高等学校	埼玉県立久喜工業高等学校	
花咲徳栄高等学校	埼玉県立鷲宮高等学校	
東松山市(2)	北本市(1)	
埼玉県立松山高等学校	埼玉県立北本高等学校	
埼玉県立松山女子高等学校	八潮市(1)	
春日部市(3)	埼玉県立八潮高等学校	
埼玉県立春日部高等学校	三郷市(2)	
埼玉県立春日部女子高等学校	埼玉県立三郷高等学校	
埼玉県立春日部東高等学校	埼玉県立三郷工業技術高等学校	
羽生市(2)	坂戸市(2)	
埼玉県立羽生第一高等学校	埼玉県立坂戸西高等学校	
埼玉県立誠和福祉高等学校	筑波大学附属坂戸高等学校	
鴻巣市(1)	幸手市(1)	
埼玉県立鴻巣女子高等学校	埼玉県立幸手桜高等学校	
深谷市(2)	吉川市(1)	

(5) 特別支援学校

さいたま市(2)
さいたま市立ひまわり特別支援学校
埼玉県立特別支援学校大宮ろう学園
川越市(1)
埼玉県立川越特別支援学校
和光市(1)
埼玉県立和光南特別支援学校
宮代町(1)
埼玉県立宮代特別支援学校

(6) こども赤十字 幼稚園

さいたま市(12)	加須市立加須幼稚園	入間市(3)
双恵幼稚園	加須市立大桑幼稚園	若杉幼稚園
浦和幼稚園	加須市立礼羽幼稚園	角栄幼稚園
大宮なみき幼稚園		元加治幼稚園
ひばり幼稚園		朝霞市(1)
与野愛仕幼稚園		さいか幼稚園
青いとり幼稚園	本庄市(1)	志木市(2)
むさし幼稚園	若泉幼稚園	志木協会附属泉幼稚園
浦和こぼと幼稚園	東松山市(2)	細田学園幼稚園
福寿幼稚園	松山聖ルカ幼稚園	新座市(2)
染谷幼稚園	東平幼稚園	第二新座幼稚園
白菊幼稚園	春日部市(4)	第一新座幼稚園
岩槻若葉幼稚園	内牧幼稚園	桶川市(2)
川越市(4)	桃園幼稚園	しろがね幼稚園
ひまわり南幼稚園	豊春幼稚園	桶川ときわこども園
ひまわり東幼稚園	一の割幼稚園	八潮市(3)
ひまわり幼稚園	狭山市(3)	小倉あさひ幼稚園
みよしの幼稚園	狭山市立入間川幼稚園	八潮ちくみ幼稚園
熊谷市(4)	狭山市立水富幼稚園	青和幼稚園
妻沼幼稚園	ひかり幼稚園	坂戸市(1)
成田こども園	羽生市(1)	入西幼稚園
熊谷市立江南幼稚園	建福寺幼稚園	
立正幼稚園	上尾市(1)	幸手市(1)
川口市(3)	カオル幼稚園	幸手白百合幼稚園
たちばな幼稚園	草加市(8)	鶴ヶ島市(3)
清月幼稚園	かおり karuna 認定こども園	つくし幼稚園
小桜幼稚園	いなり幼稚園	かみひろや幼稚園
行田市(2)	新田幼稚園	つるがしま白百合幼稚園
ホザナ幼稚園	草加ひまわり幼稚園	ふじみ野市(1)
まつたけ幼稚園	フラワー幼稚園	香取第二幼稚園
所沢市(1)	谷塚おざわ幼稚園	毛呂山町(3)
すずらん幼稚園	草加ひので幼稚園	ながせ幼稚園
飯能市(1)	あずま幼稚園	ときわぎこども園
学校法人 飯能幼稚園	越谷市(4)	あけぼの幼児園
加須市(6)	萩原第一幼稚園	滑川町(1)
加須市立花崎北幼稚園	南越谷幼稚園	滑川町立滑川幼稚園
加須市立三俣幼稚園	しらこぼと幼稚園	嵐山町(1)
加須市立水深幼稚園	北越谷幼稚園	嵐山町立嵐山幼稚園



保育園

さいたま市(3)	上尾市(1)
うらわライトハウス保育園	ころぼっくる第二保育園
いちご南保育園	草加市(1)
いちご保育園	かおり Putra 保育園
川越市(1)	富士見市(6)
芳野保育園	富士見市立第一保育所
熊谷市(7)	富士見市立第六保育所
第三なでしこ保育園	富士見市立第四保育所
なでしこ保育園	富士見市立第二保育所
第二なでしこ保育園	富士見市立第三保育所
ことぶきイーサイト保育園	富士見市立第五保育所
熊谷太井保育園	鶴ヶ島市(1)
ことぶき花ノ木保育園	あたご保育園
ことぶき乳児保育園	毛呂山町(2)
行田市(7)	毛呂山町立ゆずの里保育園
埼玉保育園	毛呂山町立旭台保育園
和光保育園	小川町(1)
白鳩保育園	小川保育園
行田市立持田保育園	
太井保育園	
太田保育園	
行田市立南河原保育園	
所沢市(3)	
わかたけ鳩峯保育園	
わかたけ元町保育園	
わかたけ保育園	
本庄市(1)	
こぞくら保育園	
東松山市(3)	
あっぱる幼児園	
のもと保育園	
あびつくこども園	
鴻巣市(1)	
寺谷保育園	
深谷市(3)	
花園保育園	
東光保育園	
花園第二こども園	

## 9 地区・分区活動資金募集実績額

### (1) 市地区

(単位:円)

地区名		依頼額	一般活動資金 実績額	特別活動資金 実績額	合計	達成率
さいたま市	西区	4,378,100	3,547,475	26,000	3,573,475	81.62%
	北区	7,859,400	5,129,666	3,000	5,132,666	65.31%
	大宮区	6,420,700	5,308,104	65,000	5,373,104	83.68%
	見沼区	8,475,800	5,039,328	30,000	5,069,328	59.81%
	中央区	5,516,500	3,265,301	20,000	3,285,301	59.55%
	桜区	5,655,500	2,895,150	5,000	2,900,150	51.28%
	浦和区	8,315,700	3,466,287	26,000	3,492,287	42.00%
	南区	10,047,300	5,530,230	30,000	5,560,230	55.34%
	緑区	5,705,100	4,919,889	225,535	5,145,424	90.19%
	岩槻区	5,818,800	4,317,266	325,000	4,642,266	79.78%
川越市		18,749,600	15,056,818	1,189,001	16,245,819	86.65%
熊谷市		10,544,500	12,316,393	12,971,347	25,287,740	239.82%
川口市		31,630,200	17,395,993	986,000	18,381,993	58.12%
行田市		4,338,100	5,666,311	39,650	5,705,961	131.53%
秩父市		3,407,800	3,219,793	4,525,000	7,744,793	227.27%
所沢市		19,137,400	9,182,284	2,086,000	11,268,284	58.88%
飯能市		4,328,300	3,476,966	140,000	3,616,966	83.57%
加須市		5,661,700	11,011,880	265,000	11,276,880	199.18%
本庄市		4,425,900	4,106,400	500,500	4,606,900	104.09%
東松山市		4,818,700	5,306,853	511,000	5,817,853	120.73%
春日部市		12,656,000	10,125,783	223,199	10,348,982	81.77%
狭山市		8,397,700	3,987,023	193,000	4,180,023	49.78%
羽生市		2,782,400	2,940,464	1,088,000	4,028,464	144.78%
鴻巣市		6,114,000	5,251,300	86,410	5,337,710	87.30%
深谷市		7,233,300	7,219,020	1,468,500	8,687,520	120.10%
上尾市		12,025,000	9,453,260	1,940,860	11,394,120	94.75%
草加市		13,812,600	8,593,009	147,000	8,740,009	63.28%
越谷市		17,646,900	12,431,752	149,133	12,580,885	71.29%
蕨市		4,342,800	3,868,530	388,000	4,256,530	98.01%
戸田市		7,211,200	5,641,009	0	5,641,009	78.23%
入間市		7,902,400	8,506,778	1,028,300	9,535,078	120.66%
朝霞市		7,567,300	4,591,543	96,000	4,687,543	61.94%

地区名	依頼額	一般活動資金 実績額	特別活動資金 実績額	合計	達成率
志木市	3,865,900	3,215,440	10,000	3,225,440	83.43%
和光市	4,904,200	1,569,208	435,000	2,004,208	40.87%
新座市	8,775,600	6,460,439	73,000	6,533,439	74.45%
桶川市	3,911,500	3,756,951	90,000	3,846,951	98.35%
久喜市	8,010,800	9,225,184	113,000	9,338,184	116.57%
北本市	3,607,000	3,106,872	46,200	3,153,072	87.42%
八潮市	4,468,300	4,386,165	140,000	4,526,165	101.30%
富士見市	6,028,900	4,574,435	99,000	4,673,435	77.52%
ふじみ野市	5,829,800	6,597,869	212,400	6,810,269	116.82%
三郷市	7,051,900	5,631,030	854,000	6,485,030	91.96%
蓮田市	3,283,000	4,347,750	230,000	4,577,750	139.44%
坂戸市	5,643,900	2,882,505	112,000	2,994,505	53.06%
幸手市	2,791,400	2,988,821	10,000	2,998,821	107.43%
鶴ヶ島市	3,805,800	2,230,090	434,000	2,664,090	70.00%
日高市	2,974,200	4,148,263	2,274,000	6,422,263	215.93%
吉川市	3,297,400	1,712,366	0	1,712,366	51.93%
白岡市	2,535,000	1,857,010	170,000	2,027,010	79.96%
市地区 計	363,711,300	281,458,256	36,080,035	317,538,291	87.31%

## (2) (郡)地区

地区名	依頼額	一般活動資金 実績額	特別活動資金 実績額	合計	達成率
東部中央	7,873,800	6,266,144	505,000	6,771,144	86.00%
西部	11,800,000	16,473,007	963,000	17,436,007	147.76%
北部	4,593,800	6,606,350	765,000	7,371,350	160.46%
秩父	2,021,100	2,746,912	1,992,920	4,739,832	234.52%
(郡)地区 計	26,288,700	32,092,413	4,225,920	36,318,333	138.15%
市・郡 合計	390,000,000	313,550,669	40,305,955	353,856,624	90.7%

### (3)町村分区

分区名	依頼額	一般活動資金実績額	特別活動資金実績額	合計	達成率
【東部中央】					
伊奈町	2,181,300	2,039,826	465,000	2,504,826	114.83%
宮代町	1,815,000	1,334,700	5,000	1,339,700	73.81%
杉戸町	2,368,500	1,784,730	35,000	1,819,730	76.83%
松伏町	1,509,000	1,106,888	0	1,106,888	73.35%
【西 部】					
三芳町	1,969,000	1,620,222	245,000	1,865,222	94.73%
毛呂山町	2,135,700	1,941,566	328,000	2,269,566	106.27%
越生町	642,900	1,231,600	130,000	1,361,600	211.79%
滑川町	876,200	1,898,665	10,000	1,908,665	217.83%
嵐山町	950,100	2,066,515	110,000	2,176,515	229.08%
小川町	1,653,900	1,902,980	44,000	1,946,980	117.72%
川島町	1,044,000	1,276,500	20,000	1,296,500	124.19%
吉見町	996,500	1,483,800	10,000	1,493,800	149.90%
鳩山町	761,000	1,050,659	66,000	1,116,659	146.74%
ときがわ町	612,900	1,582,800	0	1,582,800	258.25%
東秩父村	157,800	417,700	0	417,700	264.70%
【北 部】					
美里町	528,300	770,000	0	770,000	145.75%
神川町	715,200	947,000	23,000	970,000	135.63%
上里町	1,549,600	2,436,250	2,000	2,438,250	157.35%
寄居町	1,800,700	2,453,100	740,000	3,193,100	177.33%
【秩 父】					
横瀬町	442,800	509,902	930,000	1,439,902	325.18%
皆野町	538,200	895,700	479,920	1,375,620	255.60%
長瀨町	389,300	630,590	583,000	1,213,590	311.74%
小鹿野町	650,800	710,720	0	710,720	109.21%
町村分区 計	26,288,700	32,092,413	4,225,920	36,318,333	138.15%

## 10 活動資金募集内訳表

### (1) 一般活動資金

内 訳		会 費		寄付金		個人住民税にかかる指定事業				合 計	
						会費		寄付金			
		1 件あたり金額		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1	1 千万円以上	1 件	10,000,000 円	1 件	21,000,000 円			1 件	10,000,000 円	3 件	41,000,000 円
2	100 万円以上 1 千万円未満	9 件	16,543,471 円	23 件	57,040,000 円	6 件	7,000,000 円	6 件	14,000,000 円	44 件	94,583,471 円
3	50 万円以上 100 万円未満	24 件	12,197,601 円	13 件	6,500,000 円	3 件	1,500,000 円	1 件	700,000 円	41 件	20,897,601 円
4	20 万円以上 50 万円未満	38 件	9,137,218 円	6 件	1,500,000 円	12 件	2,700,000 円			56 件	13,337,218 円
5	10 万円以上 20 万円未満	135 件	13,911,102 円	33 件	3,427,327 円	18 件	1,810,000 円	2 件	200,000 円	188 件	19,348,429 円
6	5 万円以上 10 万円未満	215 件	11,336,144 円	7 件	464,107 円	1 件	50,000 円			223 件	11,850,251 円
7	3 万円以上 5 万円未満	298 件	9,224,832 円	7 件	210,000 円	1 件	30,000 円			306 件	9,464,832 円
8	2 万円以上 3 万円未満	398 件	8,088,577 円	24 件	488,766 円					422 件	8,577,343 円
9	1 万円以上 2 万円未満	2,451 件	24,996,077 円	18 件	205,037 円	1 件	10, 000円			2,470 件	25,211,114 円
10	5 千円以上 1 万円未満	2,242 件	11,452,873 円	35 件	183,563 円					2,277 件	11,636,436 円
11	3 千円以上 5 千円未満	2,510 件	7,607,879 円	12 件	41,642 円					2,522 件	7,649,521 円
12	2 千円以上 3 千円未満	4,602 件	9,250,212 円	21 件	55,086 円					4,623 件	9,305,298 円
13	2千円未満			164,993 件	313,739,423 円					164,993 件	313,739,423 円
合 計		12,923 件	143,745,986 円	165,193 件	404,854,951 円	42 件	13,100,000 円	10 件	24,900,000 円	178,168 件	586,600,937 円

(2) 法人活動資金

内 訳 1 件あたり金額		指定事業法人社資				その他法人社資				合 計	
		会費		寄付金		会費		寄付金			
		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1	2 千万円以上										
2	1 千万円以上 2 千万円未満			1 件	10,000,000 円					1 件	10,000,000 円
3	500 万円以上 1千万円未満			1 件	5,000,000 円					1 件	5,000,000 円
4	100 万円以上 500 万円未満	7 件	11,000,000 円	1 件	1,000,000 円	2 件	2,000,000 円	2 件	5,500,000 円	12 件	19,500,000 円
5	50 万円以上 100 万円未満	5 件	2,500,000 円			18 件	9,000,000 円			23 件	11,500,000 円
6	20 万円以上 50 万円未満	8 件	2,010,000 円			19 件	4,514,930 円	3 件	900,000 円	30 件	7,424,930 円
7	10 万円以上 20 万円未満	4 件	400,000 円			73 件	7,302,000 円	7 件	786,500 円	84 件	8,488,500 円
8	5 万円以上 10 万円未満	1 件	50,000 円			72 件	3,907,534 円	2 件	114,271 円	75 件	4,071,805 円
9	2 万円以上 5 万円未満	2 件	40,000 円			252 件	6,397,720 円	3 件	114,355 円	257 件	6,552,075 円
10	1 万円以上 2 万円未満					1,013件	10,349,376 円	4 件	56,668 円	1,017 件	10,406,044 円
11	5 千円以上 1 万円未満					358 件	1,864,699 円			358 件	1,864,699 円
12	2 千円以上 5 千円未満					502 件	1,324,912 円	1 件	3,000 円	503 件	1,327,912 円
13	2 千円未満							100 件	82,580 円	100 件	82,580 円
	合 計	27 件	16,000,000 円	3 件	16,000,000 円	2,309 件	46,661,171 円	122 件	7,557,374 円	2,461 件	86,218,545 円

## 11 社資功労受章者

種別 \ 区分	個人	法人	合計
紺綬褒章(状)	13件	2件	15件
厚生労働大臣感謝状	8件	1件	9件
社長感謝状	56件	53件	109件
金色有功章	31件	30件	61件
銀色有功章	68件	37件	105件
支部長表彰状	134件	45件	179件
特別社員章	468件	75件	543件

※令和6年度中の寄付に対する件数

## 12 一日赤十字実施状況

	開催日	行事名	会場
越谷市	5月25日・26日	レイクタウン防災フェス2024	イオンレイクタウン
南区	10月5日	第21回南区ふるさとふれあいフェア	浦和競馬場
行田市	10月5日	やすらぎの里フェスティバル	総合福祉会館 やすらぎの里
羽生市	10月20日	はにゅうスポ・レクフェスタ	羽生市体育館
越谷市	10月20日	第49回越谷市民まつり	見田方遺跡公園
所沢市	10月26日・27日	第45回所沢市民フェスティバル	所沢航空記念公園
深谷市	10月27日	深谷市福祉健康まつり	ビッグタートル
浦和区	11月3日	浦和区民まつり2024	浦和駅周辺
和光市	11月17日	和光市民まつり	和光市役所周辺
川越市	11月17日	つばさ館まつり	環境プラザつばさ館

※支部職員が参加したもののみ記載しています。

# 国際赤十字・赤新月運動の基本原則

The Fundamental Principles of the International Red Cross and Red Crescent Movement  
国際赤十字・赤新月運動の基本原則は、第20回赤十字国際会議(1965年[昭和40年]於ウィーン)において宣言された。

この原文では文中の主語が「赤十字は」となっていますが、第25回赤十字国際会議(1986年[昭和61年]於ジュネーブ)では、これを「国際赤十字・赤新月運動は」と改訂し、現在の基本原則が採択された。

## 人道(Humanity)

国際赤十字・赤新月運動(以下、赤十字・赤新月)は、戦場において差別なく負傷者に救護を与えたいという願いから生まれ、あらゆる状況下において人間の苦痛を予防し軽減することに、国際的および国内的に努力する。その目的は生命と健康を守り、人間の尊重を確保することにある。赤十字・赤新月は、すべての国民間の相互理解、友情、協力、および堅固な平和を助長する。

## 公平(Impartiality)

赤十字・赤新月は、国籍、人種、宗教、社会的地位または政治上の意見によるいかなる差別もしない。赤十字・赤新月は、ただ苦痛の度合いにしたがって個人を救うことに努め、その場合、もっとも急を要する困苦をまっさきに取り扱う。

## 中立(Neutrality)

すべての人からいつも信頼を受けるために、赤十字・赤新月は、戦闘行為の時いずれの側にも加わることを控え、いかなる場合にも、政治的、人種的、宗教的または思想的性格の紛争には参加しない。

## 独立(Independence)

赤十字・赤新月は独立である。各国赤十字・赤新月社は、その国の政府の人道的事業の補助者であり、その国の法律に従うが、つねに赤十字・赤新月の諸原則にしたがって行動できるよう、その自主性を保たなければならない。

## 奉仕(Voluntary Service)

赤十字・赤新月は、利益を求めない奉仕的救護組織である。

## 単一(Unity)

いかなる国にもただ一つの赤十字・赤新月社しかありえない。赤十字・赤新月社は、すべての人に門戸を開き、その国の全領土にわたって人道的事業を行わなければならない。

## 世界性(Universality)

赤十字・赤新月は世界的機構であり、その中においてすべての赤十字・赤新月社は同等の権利を持ち、相互援助の義務を持つ。



## 赤十字国際標語一覧

- 1960年（昭和35） 赤十字はいつもあなたとともに  
1961年（昭和36） 赤十字の手は村にも国にも世界にも  
1962年（昭和37） 美しい心と力をあつめて赤十字は活動する  
1963年（昭和38） 人道をささえて赤十字100周年  
1964年（昭和39） お互いの守りのためにみんなで赤十字をささえよう  
1965年（昭和40） 若人の胸に赤十字を  
1966年（昭和41） 世界の赤十字 みんなの赤十字  
1967年（昭和42） 生命の守りを  
1968年（昭和43） 赤十字はみんなのしごと  
1969年（昭和44） あすに備える赤十字  
1970年（昭和45） 人間を戦争からまもろう（人道法の実施、普及、発展）  
1971年（昭和46） どこへでもいつでも赤十字  
1972年（昭和47） 赤十字は人道のかけ橋  
1973年（昭和48） あなたとあなたの世界に赤十字  
1974年（昭和49） いのちを守る赤十字！（救急法、水上安全法、家庭看護法の普及）  
1975年（昭和50） 赤十字：危急のときのいのち綱  
1976年（昭和51） 行動する赤十字  
1977年（昭和52） 人の和を世界に広げる赤十字  
1978年（昭和53） 参加しよう赤十字  
1979年（昭和54） 愛の手で世界を結ぶ赤十字  
1980年（昭和55） 赤十字：みんなのために どこまでも  
1981年（昭和56） あなたとともに赤十字  
1982年（昭和57） あなたの身近に赤十字  
1983年（昭和58） とっさの手当がいのちを守る！！覚えよう救急法  
1984年（昭和59） 人道を通じて平和へ  
1985年（昭和60） あなたの若さを一赤十字  
1986年（昭和61） いのちを救う愛の献血一赤十字  
1987年（昭和62） 幼い生命に愛の手を一赤十字  
1988年（昭和63） 伝統を明日への力に一赤十字  
1989年（平成1） 愛の手を世界に広げる赤十字  
1990年（平成2） 守ろう！人のいのちと尊さを  
1991年（平成3） 救おう！災禍にあえぐ人々を ～生命と尊厳を守る赤十字～  
1992年（平成4） 災害に備えて守る尊い生命一赤十字  
1993年（平成5）～2000年（平成12） すべての人々に人間の尊厳を  
2001年（平成13）～2004年（平成16） 人道は限りない力  
2005年（平成17）～2007年（平成19） 守ろう人間の尊さを  
2008年（平成20）～ 人間を救うのは、人間だ。

# 皇室と赤十字

皇室と赤十字との関係は、博愛社設立のとき、有栖川宮熾仁親王のご尽力をいただいで以来、深いつながりを持ち続けている。

1912年(明治45年)、昭憲皇太后より赤十字の平時事業振興のためにと、国際赤十字に対し10万円の御下賜金があった。更に1934年(昭和9年)、東京で開かれた第15回赤十字国際会議に際して、貞明皇后より10万円の追贈があり、その後1963年(昭和38年)には、皇后陛下より360万円、1968年(昭和43年)には明治100年を記念して100万円の御下賜金をいただいている。

国際赤十字では、昭憲皇太后基金と名づけ、その利子を赤十字平和事業の推進に活用されている。

なお、令和6年度における名誉総裁・名誉副総裁は次のとおりである。

名誉総裁	皇后陛下
名誉副総裁	秋篠宮皇嗣妃殿下
	常陸宮殿下・同妃華子殿下
	三笠宮妃百合子殿下 寛仁親王妃信子殿下
	高円宮妃久子殿下

## 日本赤十字社の使命

わたしたちは、  
苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、  
いかなる状況下でも、  
人間のいのちと健康、尊厳を守ります。

## わたしたちの基本原則

わたしたちは、世界中の赤十字が共有する7つの基本原則にしたがって行動します。

- 人 道：人間のいのちと健康、尊厳を守るため、苦痛の予防と軽減に努めます。
- 公 平：いかなる差別もせず、最も助けが必要な人を優先します。
- 中 立：すべての人の信頼を得て活動するため、いっさいの争いに加わりません。
- 独 立：国や他の援助機関の人道活動に協力しますが、赤十字としての自主性を保ちます。
- 奉 仕：利益を求めず、人を救うため、自発的に行動します。
- 単 一：国内で唯一の赤十字社として、すべての人に開かれた活動を進めます。
- 世界性：世界に広がる赤十字のネットワークを生かし、互いの力を合わせて行動します。

## わたしたちの決意

わたしたちは、赤十字運動の担い手として、  
人道の実現のために、  
利己心と闘い、無関心に陥ることなく、  
人の痛みや苦しみに目を向け、  
常に想像力をもって行動します。

人間を救うのは、人間だ。 Our world. Your move.

## 令和6年度 事業概要



日本赤十字社 埼玉県支部  
Japanese Red Cross Society

〒330-0064さいたま市浦和区岸町3-17-1  
TEL 048-789-7117 FAX 048-834-1520  
公式ホームページ  
<https://www.jrc.or.jp/chapter/saitama>  
公式Facebookページ  
<https://www.facebook.com/redcrosssaitama>